

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立遺芳丘小学校給水設備他改修工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

○ 該当する

● 該当しない

2. 別途工事

電気設備工事

3. 現場の状況

設計図のとおり

工事期間中の2026年12月24日（木）から2027年1月6日（水）は冬休みです。

4. 留意事項

① 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事期間中は施設運営と同時使用となるため、現場の状況に応じて
仮囲い等を設置し、事故の無いよう十分注意してください。

③ 工事期間中は、周辺地域、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、
危険の無いよう対策を講じてください。構内管理については施設管理者との
協議、調整を十分に行ってください。

④ 工事車両の出入り口と施設関係者の出入り口が重複するため、大型車等の出入り
には必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。

⑤ 現場着手日及び工事関係車両の駐車場の計画は、あらかじめ施設管理者と協議の
うえ決定してください。また、工事車両の出入りは通学時間帯を避けてください。

⑥ 騒音・粉塵が発生する作業は、施設管理者と事前協議が必要です。

⑦ 解体・撤去物以外のものに損傷を与えないように対策を講じてください。

⑧ この工事は、建設リサイクル法の対象工事に該当しませんが、特定建設資材の
再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。

⑨ 実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに承認図、施工
計画書等の承諾を受けてください。

⑩ 別途工事施工業者と綿密な連携をとり、円滑な工事となるよう調整してください。

⑪ 断水等、学校運営（放課後児童クラブ含む）に影響を及ぼす作業の日程は、
施設管理者と協議のうえ、決定してください。

⑫ 工事施工に必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行い、
手続きを行った場合は、速やかに報告してください。

⑬ 受注者は、職種を問わず、積極的に「技能士」適用に努めてください。

福山市立遺芳丘小学校給水設備他改修工事

図面番号	図面名称	縮 尺	図面番号	図面名称	縮 尺
M-01	機械設備工事特記仕様書 No.1	——	M-21	南棟 2階東側便所平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-02	機械設備工事特記仕様書 No.2	——	M-22	南棟 2階西側便所平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-03	工事区分表	——	M-23	南棟 3階東側便所平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-04	付近見取図・凡例・配置図	1/500	M-24	南棟 3階西側便所平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-05	給水・消火系統図(改修後)	——	M-25	南棟 4階東側便所平面詳細図・P H R階平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-06	給水・消火系統図(改修前)	——	M-26	南棟 4階西側便所平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-07	消火設備アイソメ図・計算書	——	M-27	北棟 1階便所・ポンプ室平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-08	給水設備全体図(既存図)	——	M-28	北棟 2階便所平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-09	水栓リスト、鋼製支持金物参考図	——	M-29	北棟 3階便所平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-10	1階平面図(改修後)	1/150	M-30	北棟 4階便所平面詳細図(改修前・改修後)	1/50
M-11	1階平面図(改修前)	1/150	M-31	受水槽ポンプ室・配置平面図・平面詳細図(既存図)	1/100 1/50
M-12	2階平面図(改修後)	1/150	M-32	給食棟屋外配管平面図(改修後)	1/50
M-13	2階平面図(改修前)	1/150	M-33	放課後児童クラブ給水設備平面図(改修後)	1/50
M-14	3階平面図(改修後)	1/150	M-34	屋内運動場消火設備平面図(既存図)	1/100
M-15	3階平面図(改修前)	1/150			
M-16	4階平面図(改修後)	1/150			
M-17	4階平面図(改修前)	1/150			
M-18	屋上平面図(改修後)	1/150			
M-19	屋上平面図(改修前)	1/150			
M-20	南棟1階 便所・ポンプ室平面詳細図(改修前・改修後)	1/ 50			

福山市教育委員会施設課				
課長	施設担当次長	課長補佐	課長	部長

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 甲斐 宣行 第293830号	構造設計一級建築士 第 号		担当	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遺芳丘小学校給水設備他改修工事	区 分 機械 (M)	
				設備設計一級建築士 第 号		作図	変更年月		図面名称 表 紙	縮 尺 No.scale	図面番号 M-00

福山市機械設備工事特記仕様書

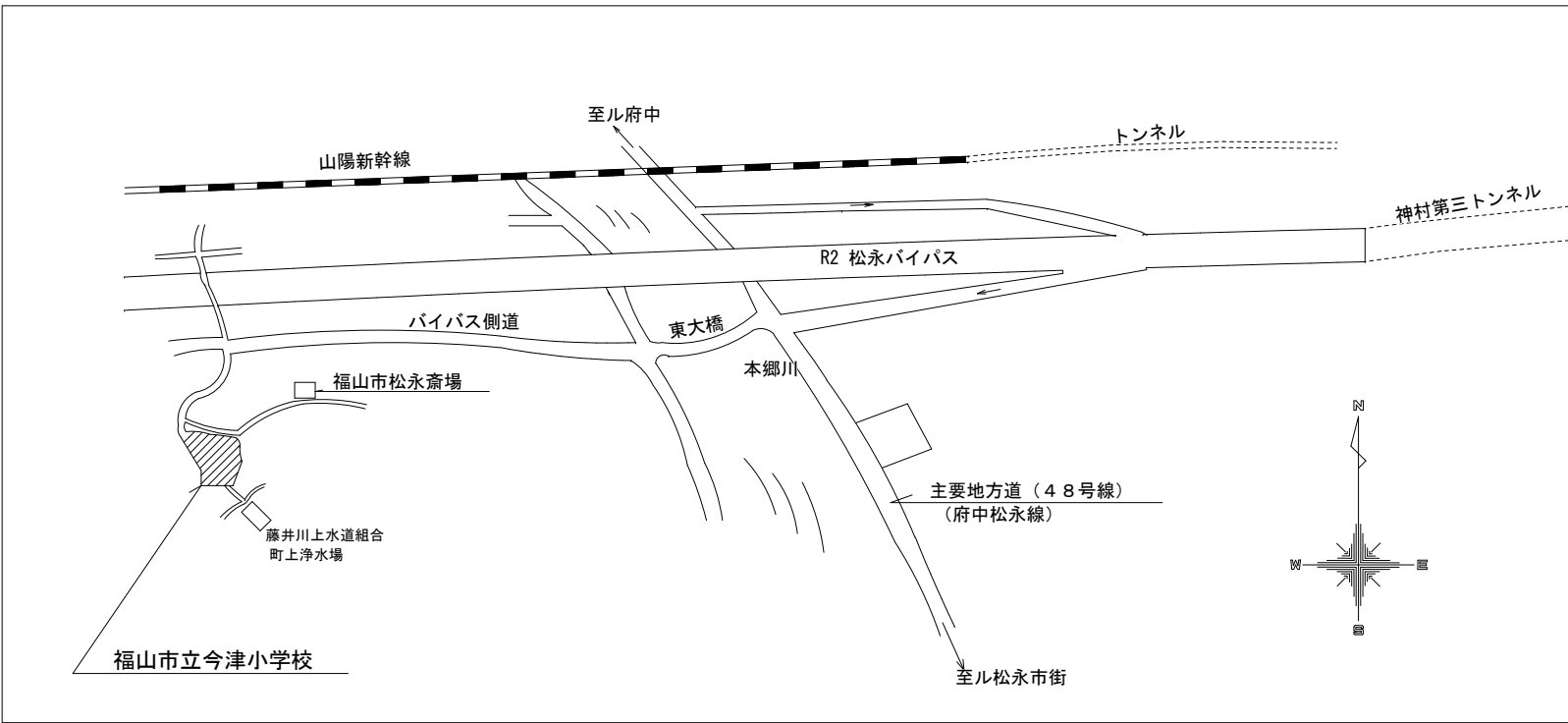
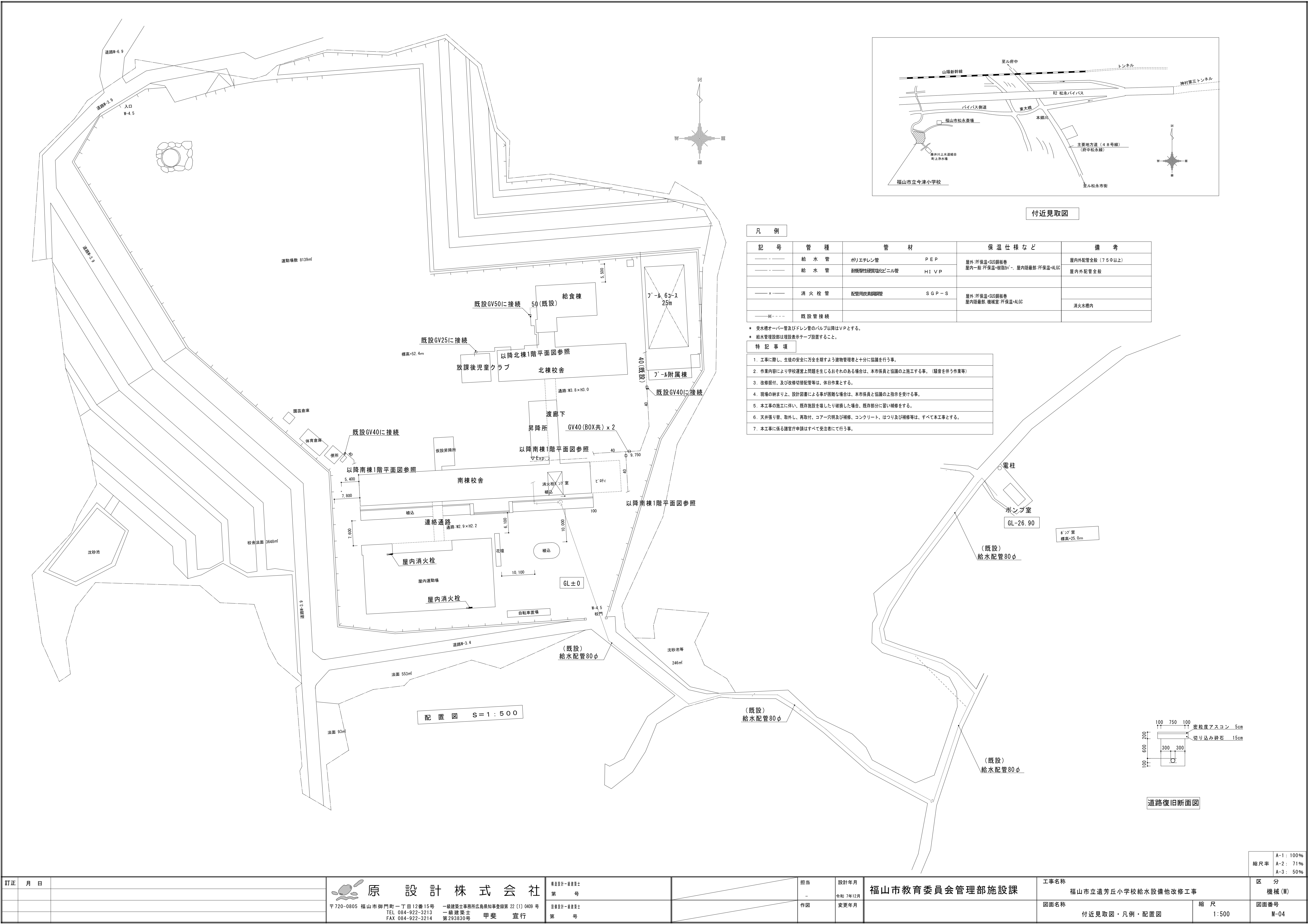
I 工事概要

- | | |
|---------|--------------------------|
| 1. 工事場所 | 福山市今津町1561番地 |
| 2. 敷地面積 | 29,956.00 m ² |
| 3. 工事種目 | |

(1)	北棟 RC造4階建	改修
(2)	南棟 RC造4階建	改修
(3)		
(4)		
(5)		

排水設備	（屋内） 1 管 （第1 樹まで） 2 通気管 3 満水試験継手 4 ビット内配管保温 （屋外） 5 方式 6 管 7 インバート樹 8 インバート樹用蓋 9 排水樹 10 排水樹用蓋 11 埋設深さ 12 その他	※ 硬質ポリ塩化ビニル管（JIS K 6741）VP（・露出部 カラーVP） ・排水用給管（SHASE-S203） ・コーティング鋼管・結露防止層付塩化ビニル管 ・耐火二層管・建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 ・配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ・配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ・硬質ポリ塩化ビニル管（JIS K 6741）VP（・露出部 カラーVP） ・耐火二層管・建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 3階以上にわたる排水立 pipe には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。 ・施工する・施工しない ・自然排水・ポンプ排水 ・硬質ポリ塩化ビニル管（JIS K 6741）（・VP ※VU） ・SA、AB形・SC形・小口径 ・塩ビ製・鋳鉄製（・MHA・MHB・小口径用防護ハット） ・RA、RB形・SC型・小口径 ・塩ビ製・鋳鉄製（・MHA・MHB・小口径用防護ハット） ・グレーチング・鉄板製 6mm ・300mm以上（車両道路以外）・600mm以上（車両道路）・勾配図による。 ・配管工事完了後、防露工事前に監督員立会の上、通水試験を行う。 ・配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会の上満水試験を行う。	1 種別 2 管 3 継手 4 プロパンガス集合装置 5 機器等 6 遮断装置等 7 その他	・都市ガス・液化石油ガス ・配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）（白管） ・圧力配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3454）（黒管） ・ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ・ガス用ポリエチレン管（JIS K 6774） ・ポリエチレン被覆鋼管（JIS G 3469） ・塩化ビニル被覆鋼管 ・鋼管継手（亜鉛メッキ）・PLS継手同等品以上・溶接継手 ・（ ）kg×（ ）本立・無 ・バルク貯槽（ ）kg・壁型・機型 ・別図による ・遮断弁・ガス漏れ警報器 ・取付は（・本工事・別途工事）とする。 ・配線接続は（・本工事・別途工事）とする。 コントローラーは圧力確認復帰形とする。 ・本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻し前又は、配管完了後監督員立会の上試験を行う。	6 保温 下記ダクトの保温を行う。 ・全熱交換器用のダクト（保温の厚さ25mm、範囲は機器から外壁の間） ・厨房等多湿箇所のダクト（仕様はh・（ア）・Dxとし範囲は機器から外壁の間） ・OAダクト 機器から外壁の間（保温の厚さ25mm） ・EAダクト 外壁より1m（保温の厚さ25mm）	換気設備 自動制御設備	1 中央監視制御装置 2 電源装置 3 計装工事の配線	・有り（構成機能図は図示による） ・要（・本工事・別途工事） ・無し ・不要 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。																		
給湯設備	1 方式 2 管 3 井 4 熱源 5 膨張水槽 6 その他	・単管式・複管式 ・鋼管（JIS H 3300）（・Mタイプ・Lタイプ） ・被覆鋼管（呼び径20までとする） ・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・保温付被覆鋼管（JIS H 3300の外面に発泡断熱材（14mm以上）で被覆したもの） ・一般配管用ステンレス鋼管（JIS G 3448）SUS304 ・架橋ポリエチレン管 ・ポリブテン管 ・JIS 10K ・ボイラー（ ）・給湯器、湯沸器（ ） ・電気温水器（ ）・ヒートポンプ式給湯器（ ） ・ステンレス製（ ）・鋼板製（ ） ・コンクリート埋設管内の保温はアスファルトジュート1回巻きとする。 配管終了後、保温施工前に監督員立会の上、規定の水圧試験を行う。	1 設計条件 2 冷水・温水・冷却水 冷温水管 膨張・補給水管 3 蒸気・油管及び冷媒管 4 ブライン管 5 給水及び排水管 6 ファンコイルユニット 7 フレキシブルジョイント 8 吹出口・吸込口 9 防煙・防火ダンパー 10 風道 11 冷温水管の空気抜 12 その他	<table><tr><th rowspan="2">条 件</th><th colspan="2">屋 外</th><th colspan="2">屋 内</th></tr><tr><th>温度（DB）</th><th>湿度（RH）</th><th>温度（DB）</th><th>湿度（RH）</th></tr><tr><td>夏 季</td><td>35.2℃</td><td>49.5%</td><td>28.0℃</td><td>45.0[※]%</td></tr><tr><td>冬 季</td><td>0.0℃</td><td>69.5%</td><td>19.0℃</td><td>40.0[※]%</td></tr></table> （建築設備設計基準令和6年版）※ 湿度調節機能がない設備については、放行とする。 ・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・配管用炭素鋼鋼管（白管）（JIS G 3452）SGP ・一般配管用ステンレス鋼管（JIS G 3448）SUS304 ・配管用炭素鋼鋼管（黒管）（JIS G 3452）SGP ・断熱材被覆鋼管（JCDA0009） 冷媒管の保温外装 屋内露出 ・合成樹脂カバー（A1・（ア・イ）・V1） ・保温化粧ケース（耐候性樹脂製） 屋外露出 ・ステンレス鋼板（E2・（ア・イ）・V1） ・保温化粧ケース 屋外保温化粧ケースの材質 ・耐候性樹脂 ・ステンレス鋼板 ・高耐食鋼板（溶融亜鉛めっき） ・配管用炭素鋼鋼管（黒管）（JIS G 3452）SGP 給、排水設備の項による。 ・床置形・天吊形（・露出・隠ぺい形・カセット形） ・ステンレス製ベローズ形・合成ゴム製 ・枠及びスリットの材質は ・鋼板製・アルミニウム製 ・防煙ダンパー（SD）・防火ダンパー（FD）・防煙防火ダンパー（SFD） ・防煙ダンパーは ・電気式・空気式 ・ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式・手元式 ・グラスウールダクト（円形ダクト）（注：火気使用室、多湿箇所は使用不可） ・亜鉛鉄板製（空調、換気、排煙） （※ 低圧ダクト・高圧1ダクト・高圧2ダクト） 長方形ダクトは ※コーナールボルト工法（・ 共板工法・スライドオンフランジ工法・アングルフランジ工法） 消音材を内貼りした風道、チャンバーは図示寸法は内法寸法とする。 ・ダンパー前後の風量測定口は、図示した箇所に設ける。 ・空気溜りを生ずるとと思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜弁を設ける。自動空気抜弁は、元バルブ付とする。 試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。 空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。 ・特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ※ 機器表特記による。 ・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。	条 件	屋 外		屋 内		温度（DB）	湿度（RH）	温度（DB）	湿度（RH）	夏 季	35.2℃	49.5%	28.0℃	45.0 [※] %	冬 季	0.0℃	69.5%	19.0℃	40.0 [※] %	換気設備	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。
						条 件	屋 外		屋 内																	
温度（DB）	湿度（RH）	温度（DB）	湿度（RH）																							
夏 季	35.2℃	49.5%	28.0℃	45.0 [※] %																						
冬 季	0.0℃	69.5%	19.0℃	40.0 [※] %																						
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 設計条件 2 冷水・温水・冷却水 冷温水管 膨張・補給水管 3 蒸気・油管及び冷媒管 4 ブライン管 5 給水及び排水管 6 ファンコイルユニット 7 フレキシブルジョイント 8 吹出口・吸込口 9 防煙・防火ダンパー 10 風道 11 冷温水管の空気抜 12 その他 13 予備品等	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																					
						① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																	
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																							
				① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																			
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																							
				① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																			
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																							
				① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																			
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																							
				① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																			
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																							
				① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																			
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																							
				① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																			
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																							
				① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎・防振基礎（基礎の大きさは図示による） ・（ ）型（ ）本・収納箱共・置台共・壁掛フック共 イ） 呼水タンクの保温 ・施工しない○ 施工する ロ） 充水タンクの保温 ・施工しない ・施工する ハ） 消火配管の保温は次による。 ○ 屋内消火栓用 ・施工しない○ 施工する ・スプリンクラー用 ・施工しない ・施工する ・連結送水用 ・施工しない ・施工する ・連結散水用 ・施工しない ・施工する 水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	1 予備品等	・空気調和機等又はフィルターキャンパーの装着枚数の（ ）%を予備品（特付）として納める。																			
① 管 ② 井 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 8 保温 9 その他	・水道用亜鉛メッキ鋼管（JIS G 3442）SGPW ・圧力配管用炭素鋼鋼管（第2種亜鉛メッキ製品）（JIS G 3454）STPG ○ 配管用炭素鋼鋼管（JIS G 3452）SGP ○ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（WSP 041）SGP-VS ※消火用配管は、消防法令に適合するものとする。 ○ JIS 10K ・総合形（・HB-1A・HB-1B）・単独形（・HB-2A・HB-2B） ・総合形（・HB-4A・HB-4B）・消火器併設形（・HB-1AS・HB-1BS） ・ステンレス製（ ） ○ 認定型 φ65× 300 /min× 56 m 5.5 kW× 1 台 ○ 標準基礎設計																									

福 山 市 工 事 区 分 表						分 類	項 目	区分					分 類	項 目	区分											
1. 区分は設計図書に明記なき限り、※印のついたものを適用する。 2. ※ ¹ は設計図書に明記されたものに限る。明記がない場合は※ ² による。 3. 複数の区分が適用となる場合は、関連工事別に施工する。								建 築	電 気	給 排 水	空 調	ガ ス			昇 降 機	建 築	電 気	給 排 水	空 調	ガ ス	昇 降 機	建 築	電 気	給 排 水	空 調	ガ ス
分 類	項 目					6 建 具 等	1. 防火（煙）シャッター及び自動閉鎖装置の製作及び設置						9 ビ ット・マン ホ ル・水 槽 等	1. 湧水槽、蓄熱槽等のRC造躯体、断熱層、内外の防水及び仕上げ						1 3 昇 降 機	1. 昇降路内ビットの防水、集水槽の製作及び設置					
	建 築	電 気	給 排 水	空 調	ガ ス		2. 同上用連動制御器と感知器の製作・設置及び電気配管配線工事	※						2. 同上用自動閉鎖装置の製作・設置								2. 昇降路内点検用タラップの製作及び設置				
1 設備基礎	1. 大規模な機器類の基礎や架台の製作及び設置					※ ²	※ ²					2	3. 防火戸の扉、枠の製作・設置（自動閉鎖装置用切り込み補強共）						3. 出入り口三方枠取付け用下地鉄骨の設置（S造に限る）							
	2. 同上アンカーボルト、箱入れ、埋込み設置					※	※						4. 同上用自動閉鎖装置の製作・設置						4. 出入り口扉三方枠及び宙槽の製作及び設置							
	3. 小規模な機器類の基礎や架台の製作及び設置					※	※						5. 同上用連動制御器及び感知器の製作・設置		※	※			5. 同上枠廻り空隙の充填及び補修							
	4. 外灯基礎の製作及び設置					※							6. 同上用自動閉鎖装置、連動制御器及び感知器の電気配管配線工事		※				6. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置（S造に限る）							
													7. 可動式防煙壁及び自動降下装置緩衝装置の製作・設置			※	※			7. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置（S造を除く）						
2 設備機器類取付下地													8. 同上用連動制御器、感知器の製作・設置及び電気配管配線工事		※		※									
													9. 電動式排煙窓の開放装置の製作・設置及び二次側電気配管配線工事													
	1. 設備機器類の取付け用インサート及び吊りボルトの製作及び設置					※	※						10. 同上一次側電気配管配線工事		※					8. 機械室天井フックの製作及び設置（S造に限る）						
	2. 鉄骨造の設備機器類吊り下げ用取付け金物の製作及び設置					※ ²	※ ²						11. 電動シャッター、自動ドアなどの制御盤及び二次側電気配管配線工事			※ ²				9. 機械室天井フックの製作（S造を除く）						
	3. 設備機器類の取付け用下地補強					※ ²	※ ²						12. 同上一次側電気配管配線工事		※					10. 同上の設置						
3 躯体貫通																										
	1. 地中梁の連通管、通気管及び人通孔の製作、設置及び開口補強																									
	2. 地下室等の二重壁内の水抜き管の製作及び設置																									
	3. S、SRC造梁貫通鋼管スリーブの製作、設置及び開口補強																									
	4. RC造梁貫通スリーブの製作及び設置					※	※																			
4 躯体以外の貫通・開口	5. 同上開口補強																									
	6. 床や壁の貫通及び半貫通部分のスリーブ、箱等の製作及び設置					※	※																			
	7. 同上開口補強																									
	8. 各貫通穴あけ箇所の空隙充填及び補修					※	※																			
	9. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理					※	※																			
5 点検口・ガラリ																										
	1. 工場製作の床パネル、間仕切り壁類の開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強																									
	2. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴う開口及び開口補強																									
	3. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴わない開口					※	※																			
	4. 間仕切り壁開口部の空隙充填及び補修					※	※																			
6 設備機器取付用開口	5. ブロック、れんがへの設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強																									
	6. ALC版、押出し成形セメント板、PC版類の設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強																									
	7. 床や壁の石材面の設備機器取付け用開口																									
	8. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理					※	※																			
7 設備機器取付用開口	1. 床、壁及び天井の点検口の製作及び設置							※																		
	2. 外壁に取りつく大口径の給排気用ガラリの製作及び配置（接続用アングル、防鳥ネット、ウェザーカバーを含む）																									
	3. 外壁に取りつく小口径の給排気用ガラリの製作及び配置（接続用アングル、防鳥ネット、ウェザーカバーを含む）																									
	4. 外壁ガラリのチャンバーの製作及び設置																									
	5. 内壁等に取りつく吹出口、吸込口のガラリ等の製作及び設置																									
8 設備機器取付用開口	6. 同上化粧用特殊ガラリの製作及び設置																									
	7. 各室建具ガラリの製作及び設置																									
訂正 月 日						原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 第 293830 号 甲斐 宣行	構造設計一級建築士 第 号		担当 - 作図 変更年月	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課		工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事	区 分 機械 (M)												
							図面名称 工事区分表			縮 尺 No.scale	図面番号 M-03															

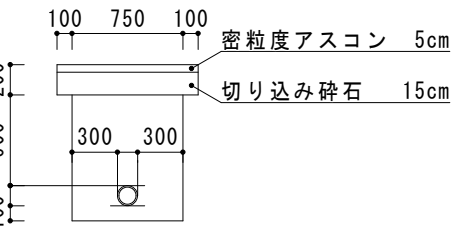
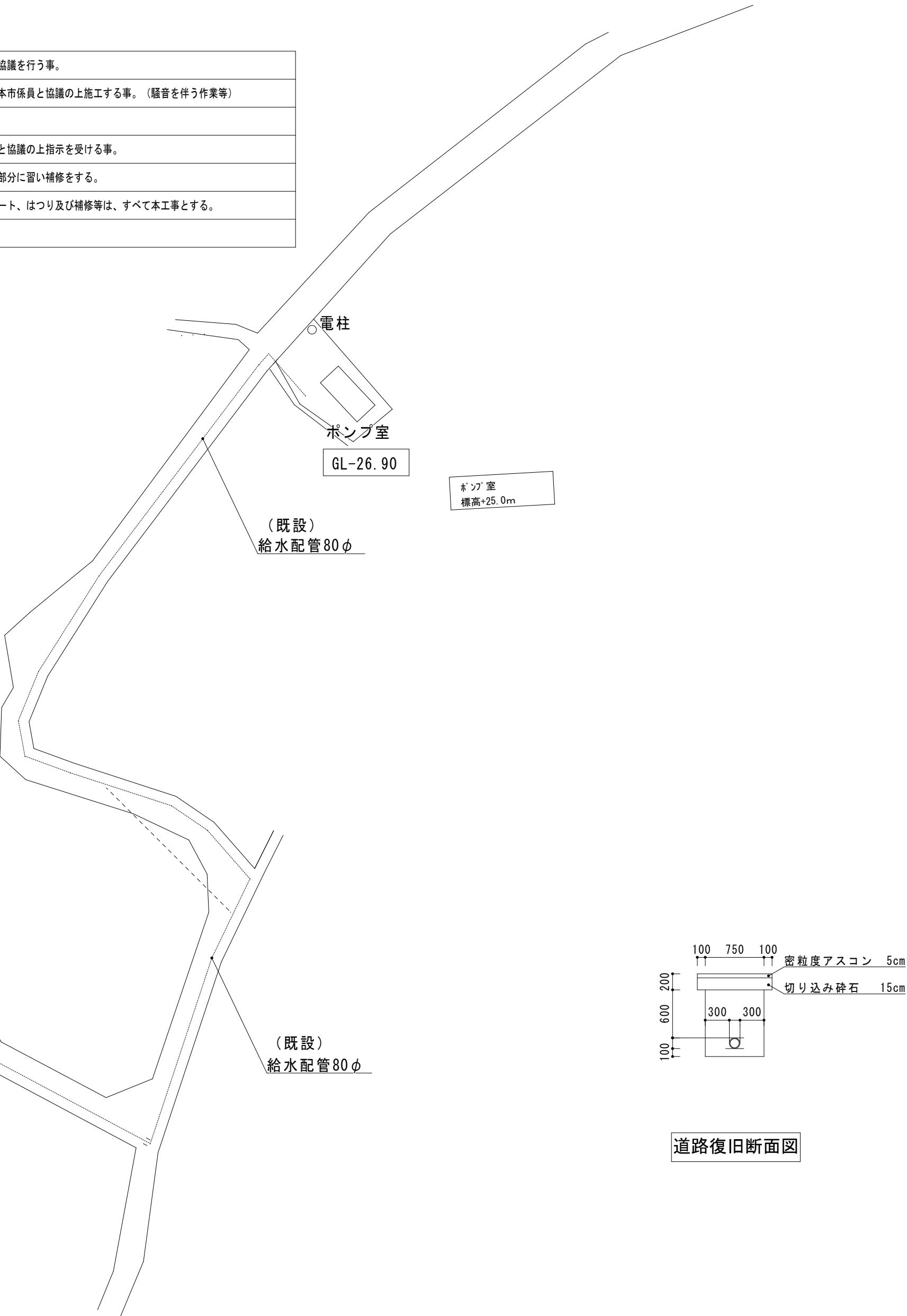


付近見取図

凡 例

記 号	管 種	管 材	保 温 仕 様 な ど		備 考
―― x ――	給 水 管	ポリエチレン管	PEP	屋外: 付保温+SUS鋼板巻 屋内一般: 付保温+樹脂カ―、 屋内隠蔽部: 付保温+ALGC	屋内外配管全般 (75φ以上)
―― x ――	給 水 管	耐衝撃性硬質強化ビニル管	HI V P		
―― x ――	消 火 栓 管	配管用炭素鋼鋼管	SGP - S	屋外: 付保温+SUS鋼板巻 屋内隠蔽部、機械室: 付保温+ALGC	消火水槽内
―― ※ ――	既 設 管 接 続				

- 受水槽オーバー管及びドレン管のバルブ以降はVPとする。
 - 給水管埋設部は埋設表示テープ設置すること。
- 特 記 事 項
- 工事に際し、生徒の安全に万全を期すよう建物管理者と十分に協議を行う事。
 - 作業内容により学校運営上問題を生じるおそれのある場合は、本市係員と協議の上施工する事。(騒音を伴う作業等)
 - 改修据付、及び改修切替配管等は、休日作業とする。
 - 現場の納まり上、設計図書による事が困難な場合は、本市係員と協議の上指示を受ける事。
 - 本工事の施工に伴い、既存施設を壊したり破損した場合、既存部分に言い補修をする。
 - 天井張り替、取外し、再取付、コアー穴明及び補修、コンクリート、はつり及び補修等は、すべて本工事とする。
 - 本工事に係る諸官庁申請はすべて受注者にて行う事。

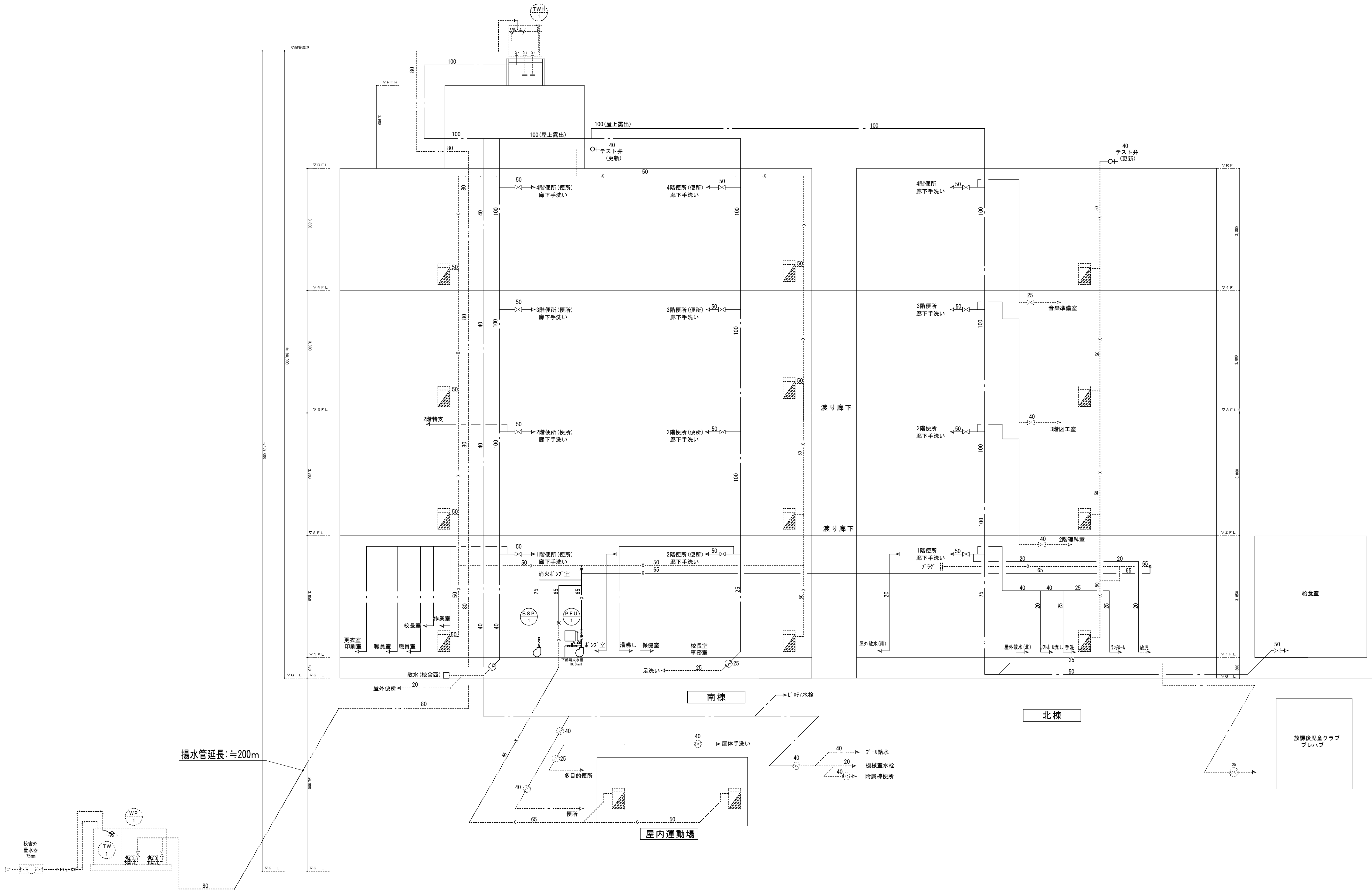


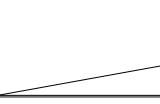
道路復旧断面図

記 号	機器名	仕 様	台数	設置場所
TW-1	受水タンク (既設)	形式 F R P	1	屋外 (校舎外)
		容量 20.0m3		
		寸法 3.0×4.5×2.0h		
		水平震度 -		
TWH-1	高架水槽 (既設)	形式 F R P 製	1	南棟 P H R 附
		容量 10m3 (有効)		
		寸法 -		
		水平震度 -		

既設機器リスト					
記 号	機器名	仕 様	電気容量	台数	設置場所
WP-1	揚水ポンプ	形式 揚水ポンプ	電 源 3Φ200V	2	校舎外受水水槽 ポンプ室
		仕様 65A×400L/min×86m	電動機 15Kw		

新設機器リスト					
記 号	機器名	仕 様	電気容量	台数	設置場所
F P U-1	消火ポンプユニット	形式 消火栓ポンプユニット (認定品)	電 源 3Φ200V	1	南棟ポンプ室
		仕様 65A×300L/min×56m	電動機 5.5Kw		
B S P-1	屋内消火栓用ポンプ	形式 補助加圧ポンプ	電 源 3Φ200V	1	南棟ポンプ室
		仕様 25A×25L/min×56m	電動機 1.5Kw		



訂正	月 日		 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214	構造設計一級建築士 第 号		担当 -	設計年月 令和7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)
				設備設計一級建築士 第 号		作図	変更年月		図面名称 給水・消火系統図 (改修後)	縮 尺 No scale	図面番号 M-05

配管摩擦損失水頭計算表 （屋内消火栓）北棟校舎分

計 算 区 画		流 量	基本摩擦係数	管 類 損 失		継 手 類 損 失					弁 類 損 失					摩擦損失合計		
区 画	管径	l/min	1m当り(単位m)	管 長	摩擦損失	名 称	個数	換算長	換算合計	合計長	摩擦損失	名 称	個数	換算長	換算合計		合計長	摩擦損失
①—②	65	260	0.0313	2.0	0.0626	L90°	1	2.0	2.0	2.9	0.091	フート弁	1	11.3	11.3	17.3	0.541	0.695
						L45°	1	0.9	0.9			仕切弁	1	0.4	0.4			
②—③	65	260	0.0313	10.0	0.313	T分	1	4.1	4.1	12.1	0.379							0.692
						L90°	4	2.0	8.0									
③—④	65	260	0.0313	40.6	1.271	L90°	5	2.0	10.0	10.0	0.313							1.584
④—⑤	50	260	0.1056	8.20	0.866	L90°	1	0.75	0.75	3.95	0.417							1.283
						T分	1	3.20	3.20									
⑤—⑥	50	130	0.0293	3.8	0.111	T分	1	3.20	3.20	3.20	0.094							0.205
		40	130	0.0944	0.2	0.02		1					消火栓弁	1	7.0	7.0	7.0	

摩 擦 損 失 合 計

2.6436

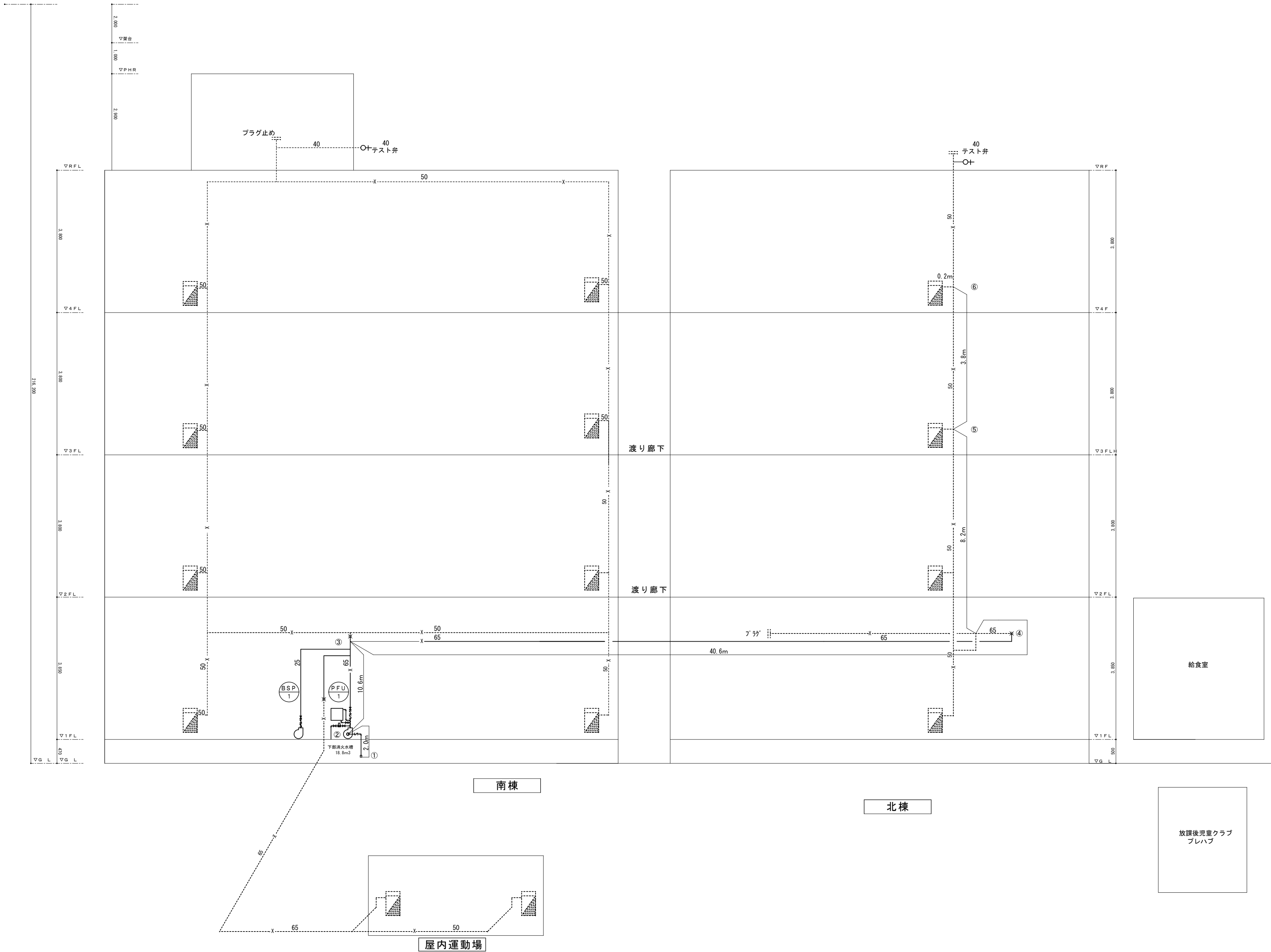
1.294

1.201

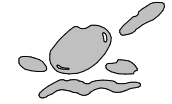
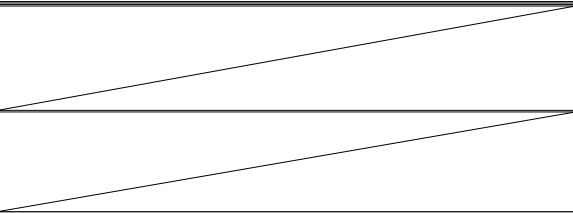
5.139

摩擦損失水頭	5.139	m
速度水頭	17.0	m
実揚程	13.5	m
ホース損失水頭	3.6	m
小計	39.239	m
係数	1.25	

全揚程	49.05	m
≒	50.00	m



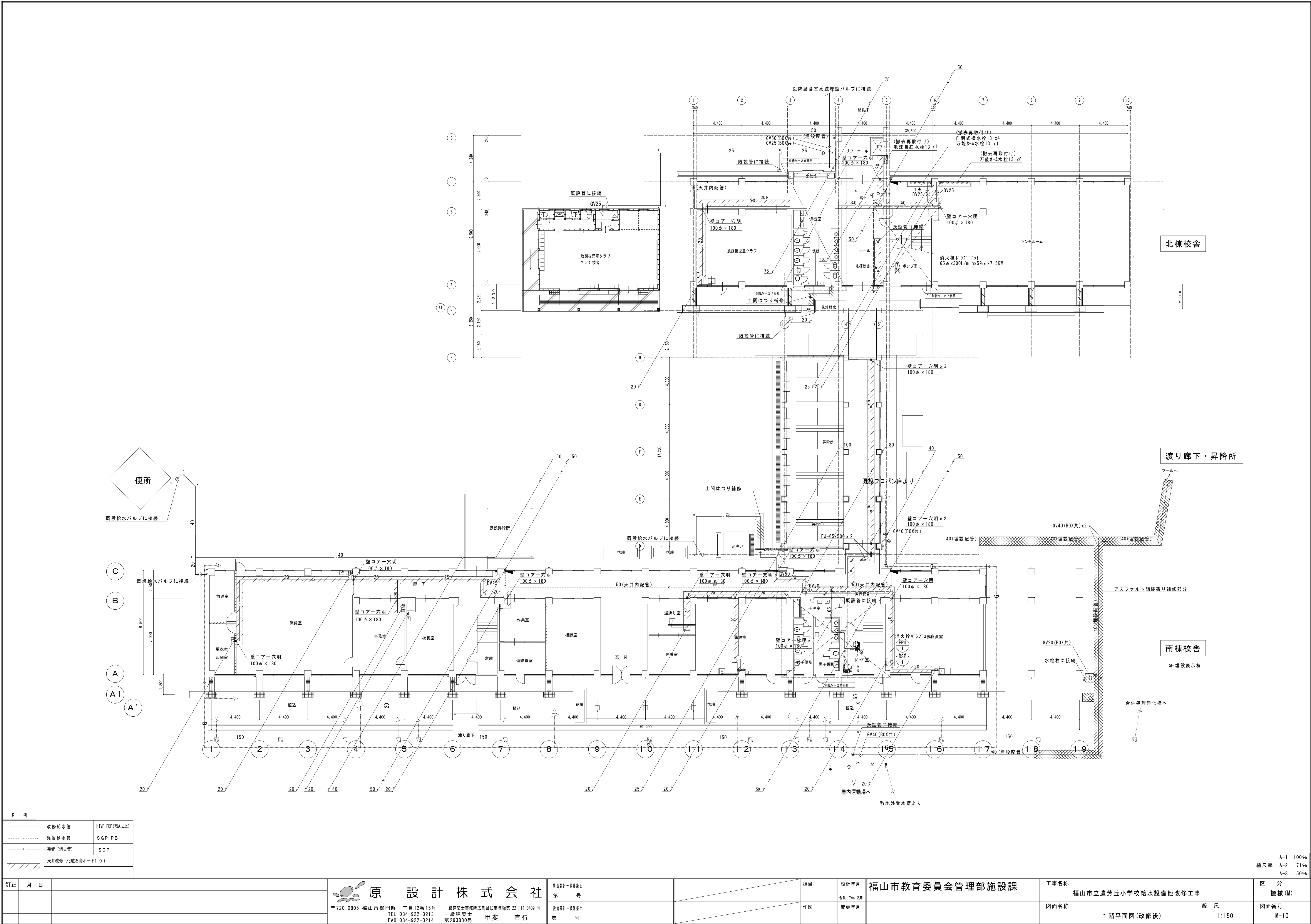
縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

訂正	月 日		 原 設 計 株 式 会 社	構造設計一級建築士 第 号		担当 =	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)
			〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 TEL 084-922-3213 一級建築士 甲斐 宣行 FAX 084-922-3214 第293830号	設備設計一級建築士 第 号		作図	変更年月		図面名称 消火設備アイソメ図・計算書	縮 尺 No.scale	図面番号 M-07

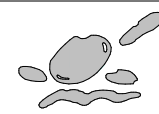


訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社	構造設計 - 一級建築士		担当	設計年月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称		区 分	
				第 号		-	令和 7 年 12 月		福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事			機械 (M)
				〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214		一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 第 293830 号 甲斐 宣行	設備設計 - 一級建築士		作図	変更年月		図面名称
									給水設備全体図 (既存図)	No. scale	M-08	

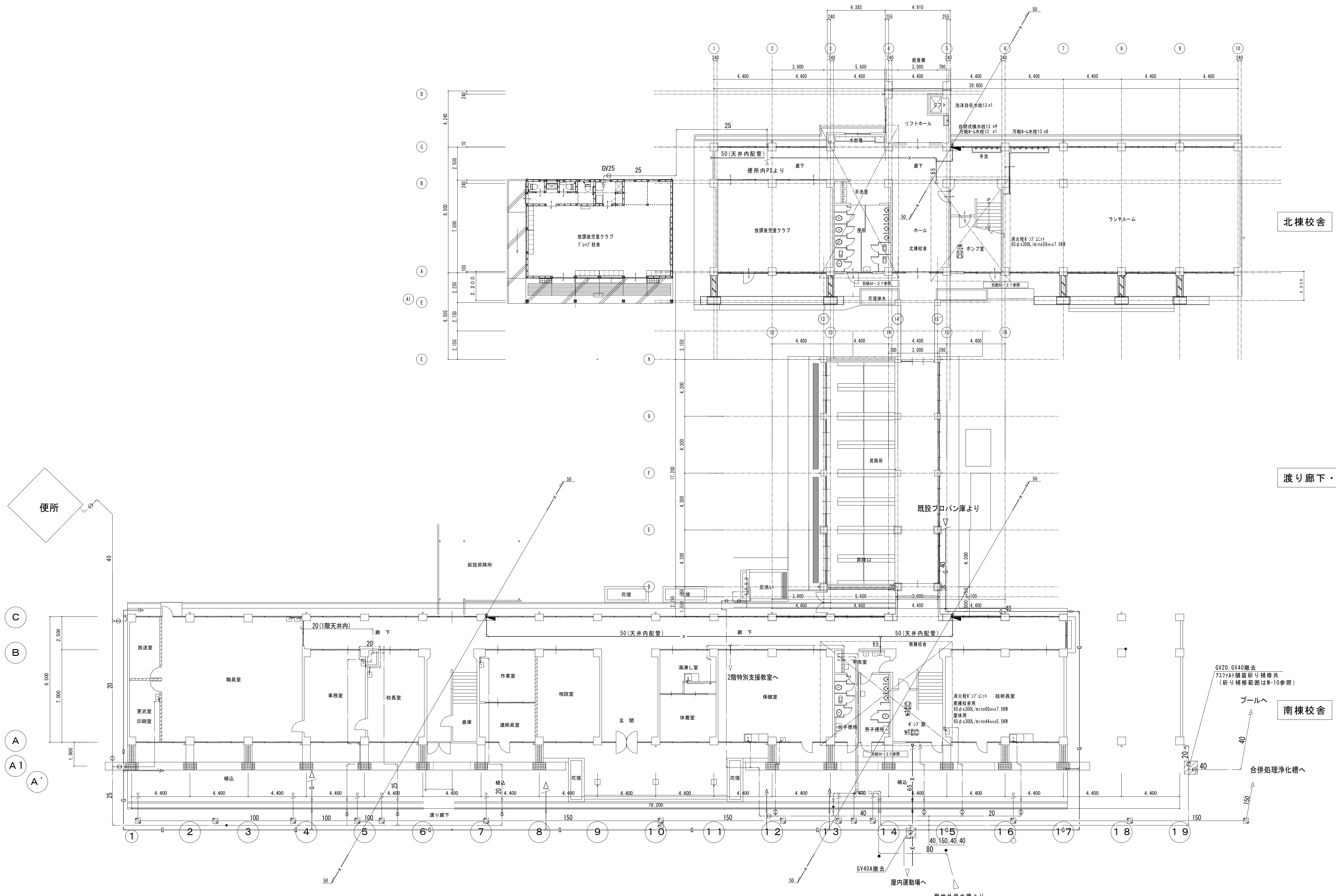
縮尺率	A-1 : 100%
	A-2 : 71%
	A-3 : 50%



凡 例		
—	改修給水管	H1VP, PEP (75A以上)
---	設置給水管	SGP-PB
---	設置(消防管)	SGP
---	天井改修(化粧石膏ボード) 9 t	

訂正	月	日	原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 第 293830 号 甲斐 宣行	構造設計一級建築士 第 号		担当 -	設計年月 令和 7 年 12 月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)
				図像設計一級建築士 第 号		作図	変更年月		図面名称 1 階平面図 (改修後)	縮 尺 1:150	図面番号 M-10

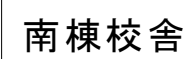
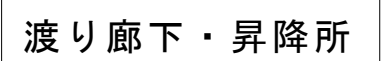
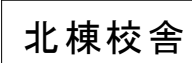
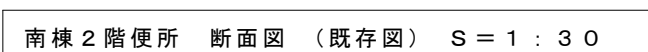
縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%



凡 例		
	撤去 (給水管)	SGP-PB
	残置 (給水管)	SGP-PB
	残置 (消火管)	SGP

訂正	月	日		原 設 計 株 式 会 社	〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214	一級建築士事務所広島県知事登録第22(1)0409号 一級建築士 第293830号 甲斐 宣行	構造設計一級建築士 第 号		担当	設計年月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事	区 分 機 械 (M)
									-	令和 7年12月			
									設備設計一級建築士 第 号				

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%



訂正	月 日	


原 設 計 株 式 会 社
 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号
 TEL 084-922-3213 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 Ⅱ 0409 号
 FAX 084-922-3214 一級建築士 甲斐 宣行
 第293830号

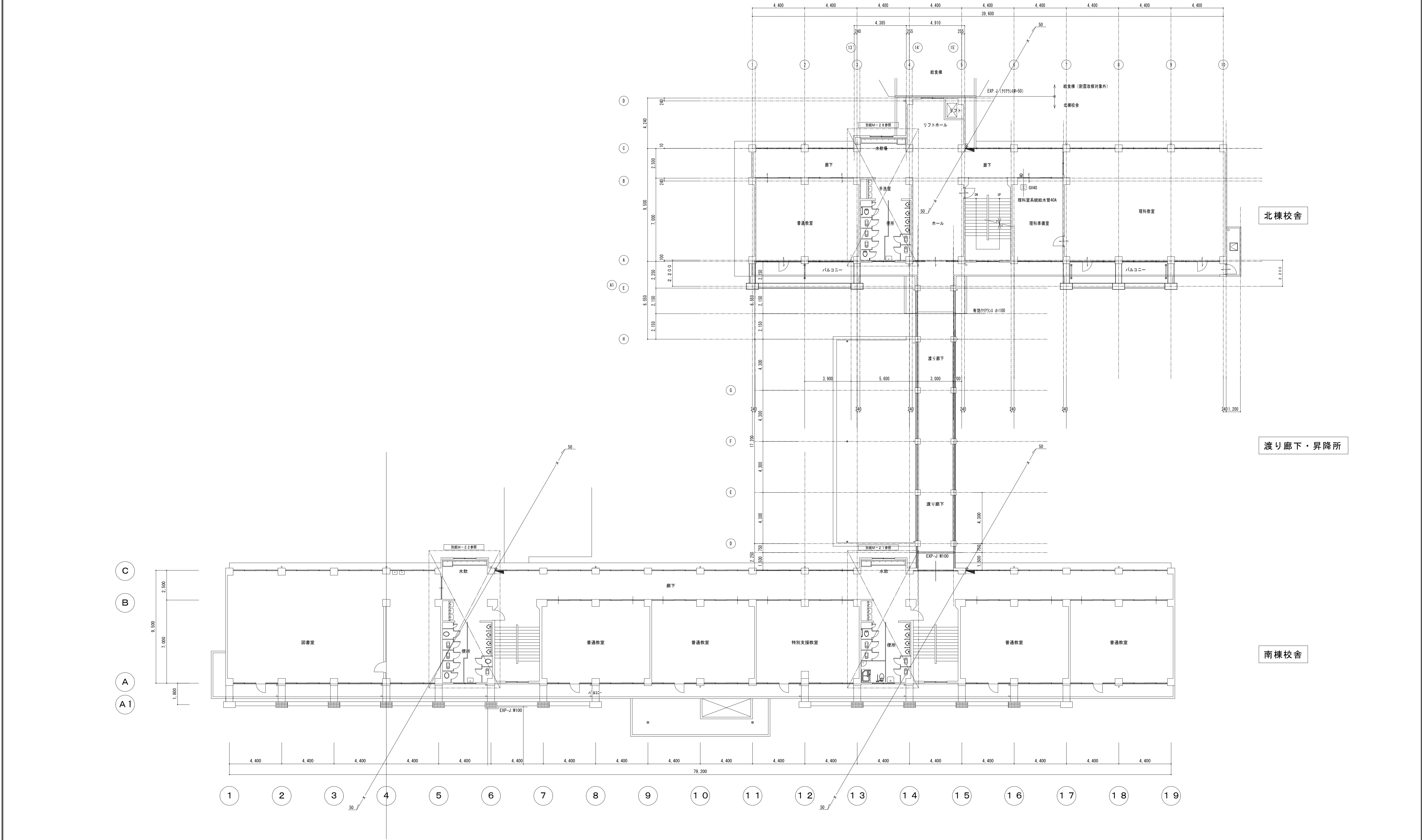
第	号
第	号

担当	設計年月
-	令和 7年12月
作図	変更年月

福山市教育委員会管理部施設課

工事名称 福山市立遺芳丘小学校給水設備修工事		区 分 機械 (M)
図面名称 2 階平面図 (改修後)	縮 尺 1:150	図面番号 M-12

縮尺率	A-1 : 100%
	A-2 : 71%
	A-3 : 50%



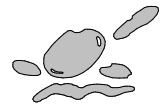
凡 例		
	撤去 (給水管)	SGP-PB
	残置 (給水管)	SGP-PB
	残置 (消火管)	SGP

訂正	月	日	原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 甲斐 宣行	構造設計一級建築士 第 号		担当 -	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)
				設備設計一級建築士 第 号		作図 変更年月			図面名称 2 階平面図 (改修前)	縮 尺 1:150	図面番号 M-13

縮 尺 率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

凡 例		
	改修給水管	H1VP, PEP (75A以上)
	残置給水管	SGP-PB
	残置 (消防管)	SGP
	天井改修 (化粧石膏ボード) 9 t	

訂正	月	日



原 設 計 株 式 会 社

〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号
TEL 084-922-3213
FAX 084-922-3214

一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号
一級建築士 第 293830 号 甲斐 宣行

構造設計一級建築士 第 号	
設備設計一級建築士 第 号	

担当	—
作図	

設計年月	令和 7 年 12 月
変更年月	

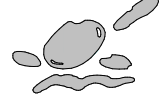
福山市教育委員会管理部施設課

工事名称	福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事
縮 尺	1:150

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%
区 分	機 械 (M)
図面番号	M-14

凡 例		
	撤去 (給水管)	SGP-PB
	残置 (給水管)	SGP-PB
	残置 (消火管)	SGP

訂正	月 日	



原 設 計 株 式 会 社

〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号
TEL 084-922-3213
FAX 084-922-3214

一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号
一級建築士 第 293830 号 甲斐 宣行

構造設計 一級建築士 第 号	
設備設計 一級建築士 第 号	

担当	-
作図	

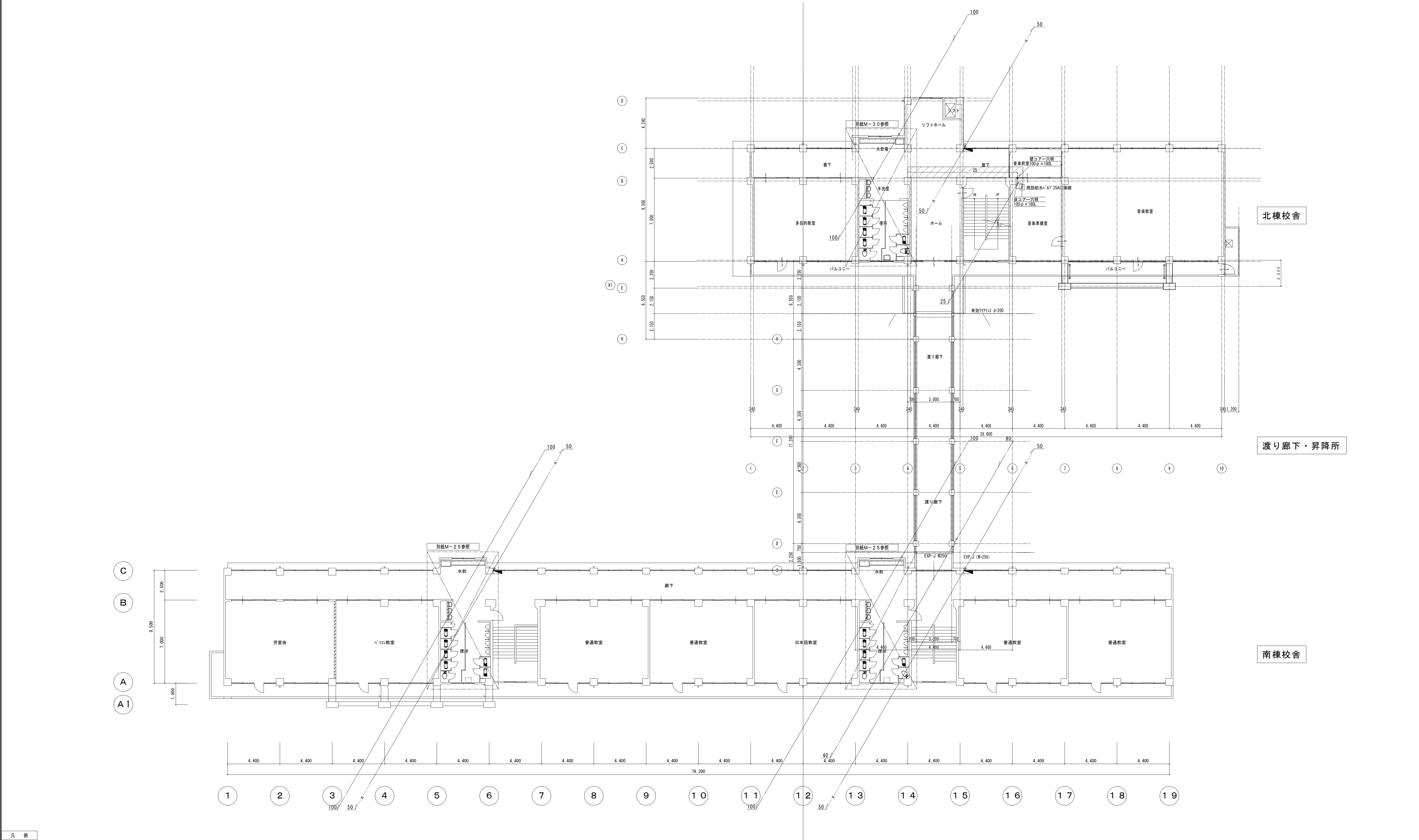
設計年月	令和 7 年 12 月
変更年月	

福山市教育委員会管理部施設課

工事名称	福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事
図面名称	3 階平面図 (改修前)

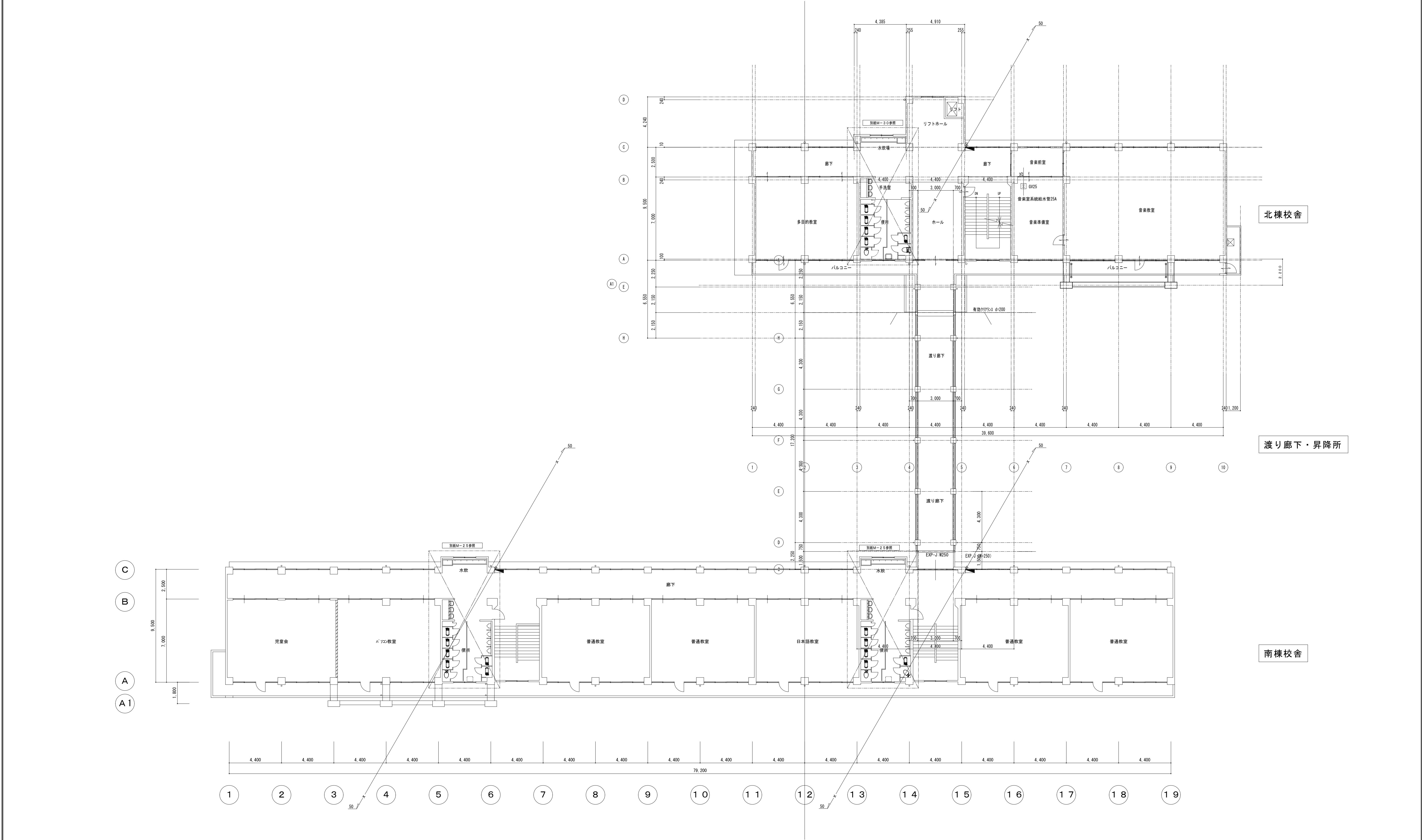
区 分	機械 (M)
縮 尺	1:150
図面番号	M-15

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%



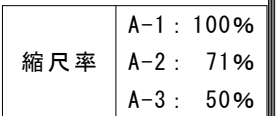
凡 例		
-----	改修給水管	H1VP, PEP(75A以上)
-----	残量給水管	SGP-PB
-----X-----	残量(消火管)	SGP
	天井改修(化粧石膏ボード)9t	
	アルミ製点検口450 ¹ (開口補強共)3ヶ所	

訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第22(1)0409号 一級建築士 甲斐 宣行 第293830号	構造設計一級建築士 第 号		担当 -	設計年月 令和7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械(M)
				設備設計一級建築士 第 号		作図	変更年月		図面名称 4階平面図(改修後)	縮 尺 1:150	



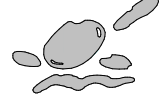
凡 例		
	撤去 (給水管)	SGP-PB
	残置 (給水管)	SGP-PB
	残置 (消火管)	SGP

訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 第 293830号 甲斐 宣行	構造設計一級建築士 第 号		担当	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遺芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)
				設備設計一級建築士 第 号		作図	変更年月		図面名称 4 階平面図 (改修前)	縮 尺 1:150	図面番号 M-17



凡 例		
	撤去 (給水管)	SGP-PB
	残置 (給水管)	SGP-PB
	残置 (消火管)	SGP

訂正	月 日	



原 設 計 株 式 会 社

〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号
TEL 084-922-3213
FAX 084-922-3214

一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号
一級建築士 甲斐 宣行
第 293830 号

構造設計一級建築士 第 号	
設備設計一級建築士 第 号	

担当	-
作図	

設計年月	令和 7 年 12 月
変更年月	

福山市教育委員会管理部施設課

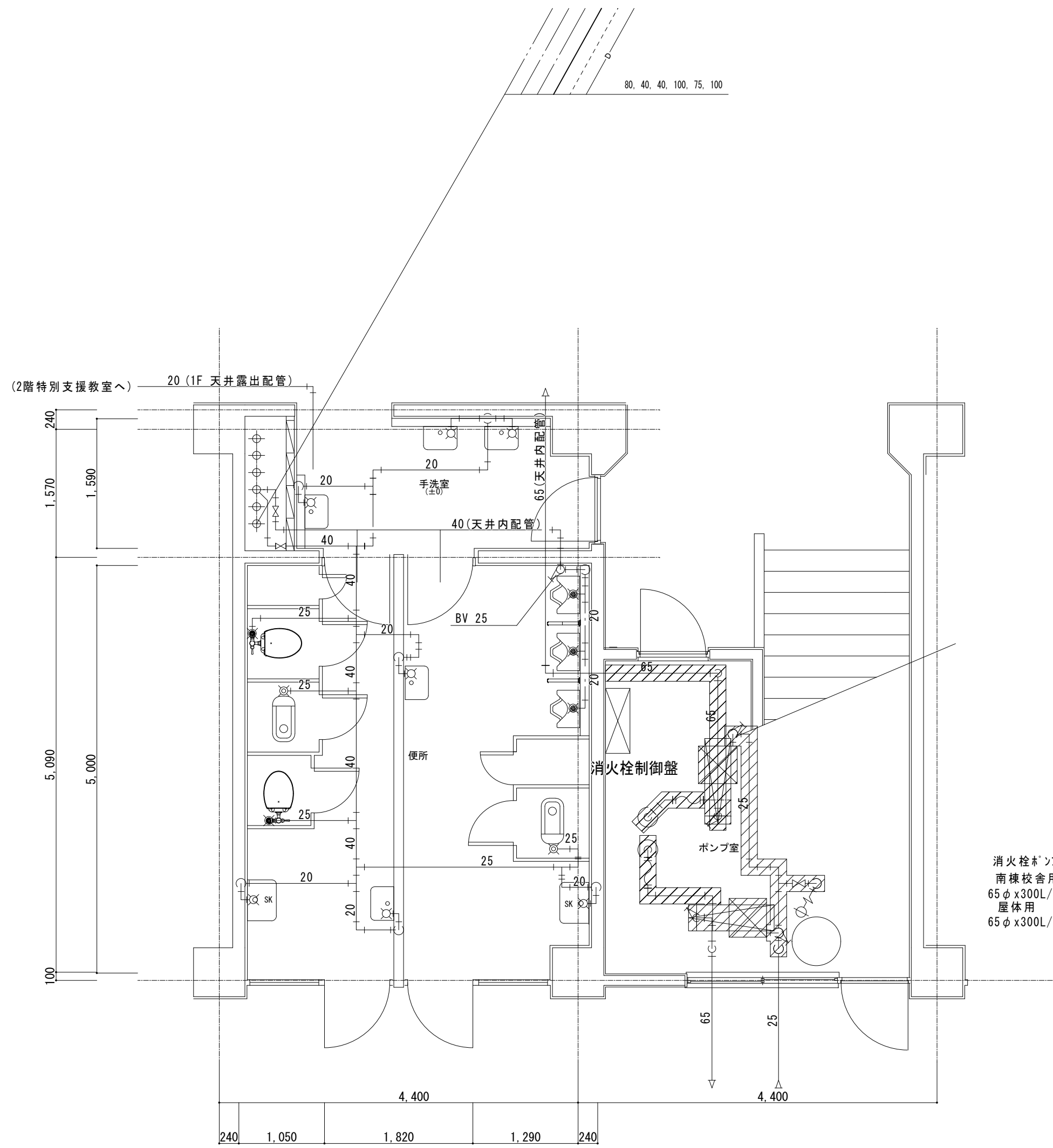
工事名称	福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事
図面名称	屋上平面図 (改修前)

縮 尺
1:150

区 分	機械 (M)
図面番号	M-19

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

改修前



南棟1階 平面図 S=1/50

凡 例

	撤去機器、配管、弁類
	残置配管(氷槽、ポンプ室の貫通配管)
	残置配管(氷槽、ポンプ室の貫通配管)

撤去機器仕様 (撤去処分)	
①南棟消火ポンプ(多段タービン) 65φx300L/M×60M×7.5KW (342Kg)	1台
②屋内運動場消火ポンプ(多段タービン) 65φx300L/M×44M×5.5KW (248Kg)	1台

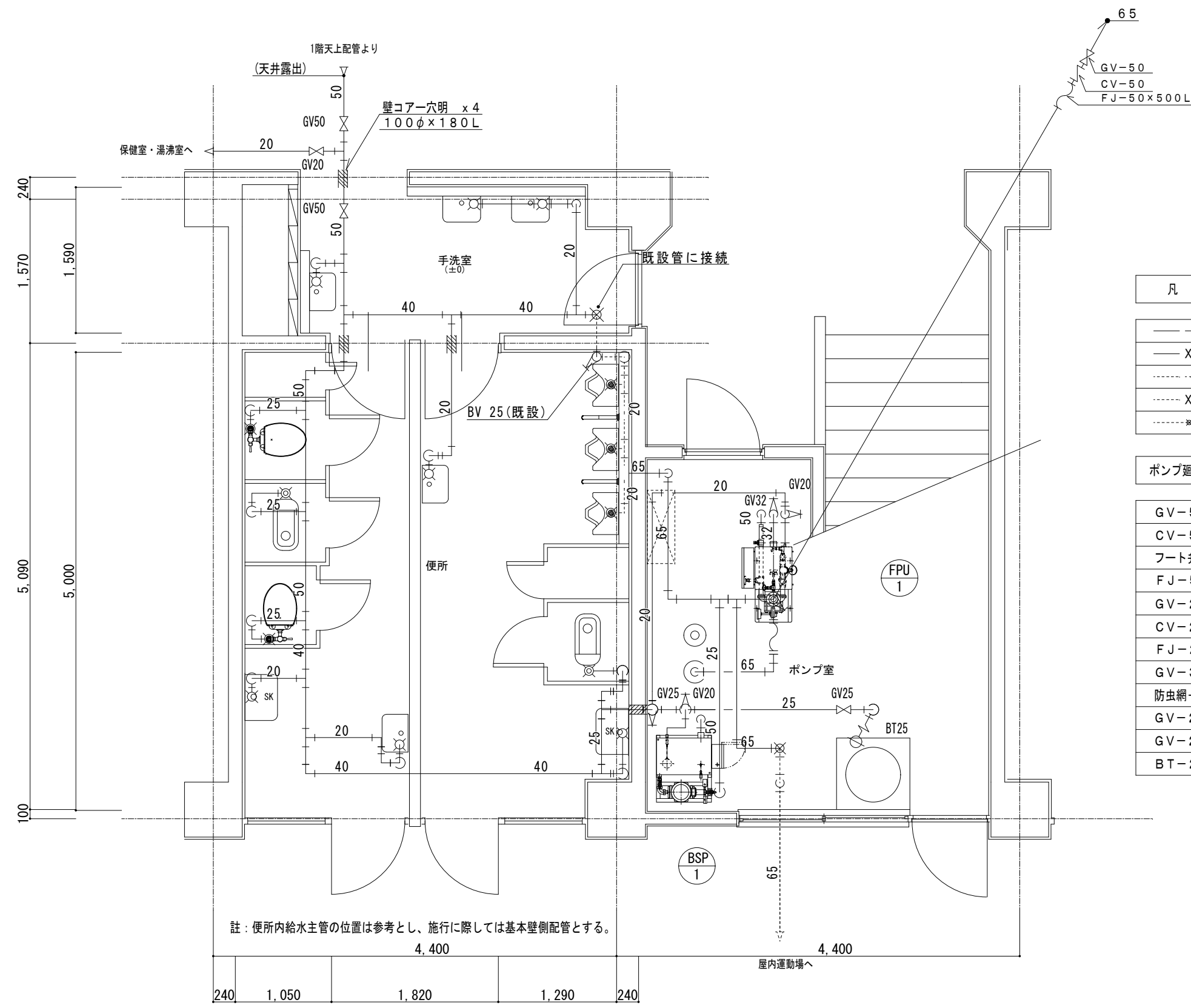
※ コンクリート基礎は、清掃、ケレン掛けの上再使用する。

撤去弁類

GV-65	×2
CV-65	×2
FJ-65	×4
GV-25	×3
BT-25	×1

- ・大便秘用FVは、取外し再利用する。
- ・大便器(タンク式)止水栓は、取外し再使用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ
- ・小便器洗浄管は撤去し、壁穴は、補修する。(自動FV、センサーは撤去処分)
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除流し止水栓、水栓は撤去処分。本体、トラップは再使用する。
- ・水飲、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は化粧"う"止めとする。
- ・ピット内、壁内、P S内配管は残置とする。

改修後



南棟1階 平面図 S=1/50

凡 例

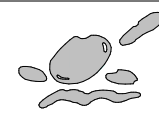
	改修給水配管(H I V P)
	改修消火配管(S G P)
	既設給水配管(S G P-P B)
	既設消火配管(S G P)
	既設に接続ヶ所

ポンプ廻り弁類

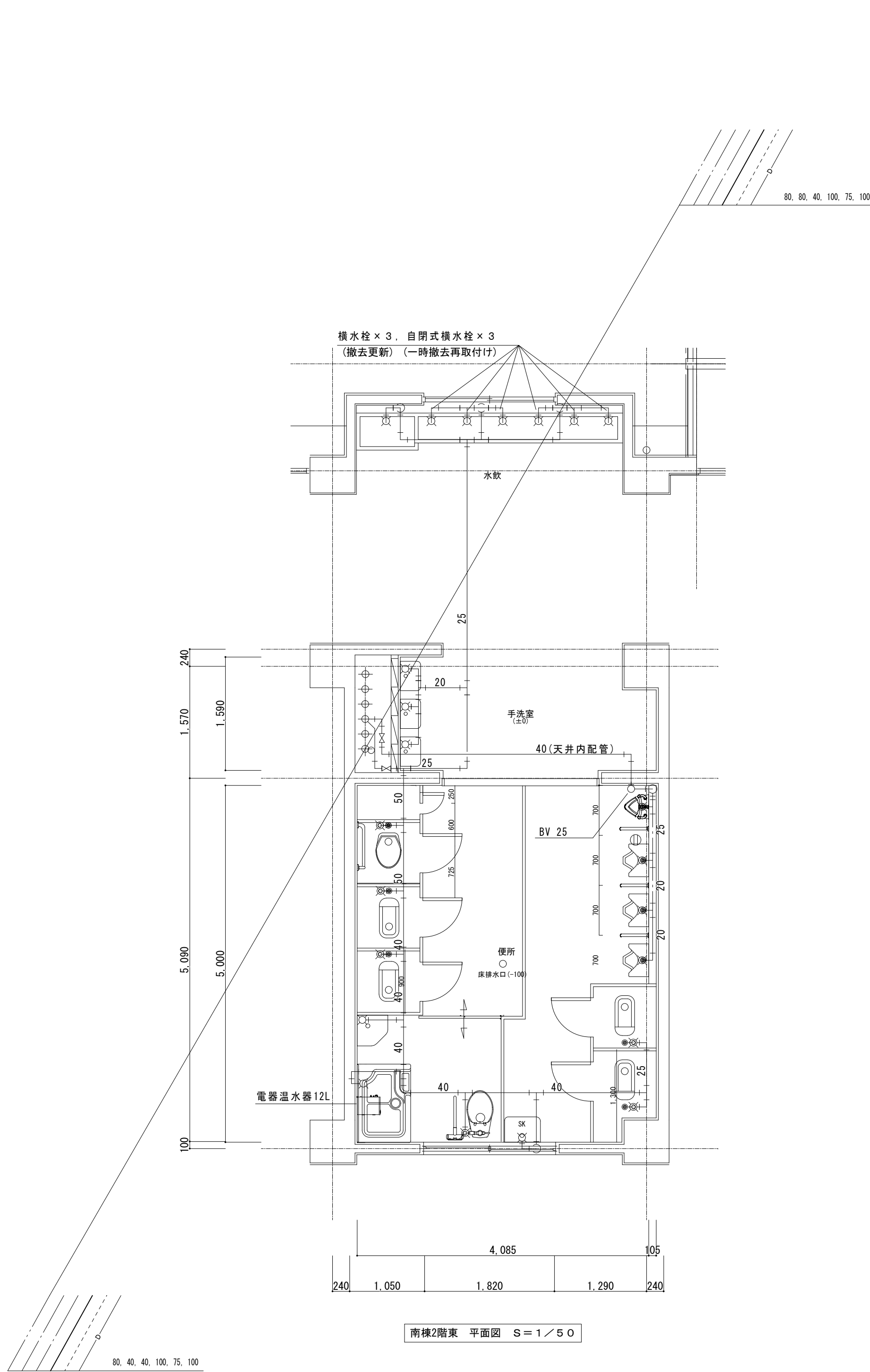
GV-50	(ポンプ付属品)
CV-50	(ポンプ付属品)
フート弁-50	(ポンプ付属品)
FJ-50×500L×2	(ポンプ付属品)
GV-25	(ポンプ付属品)
CV-25	(ポンプ付属品)
FJ-25×300L	(ポンプ付属品)
GV-32	(試験配管用)
防虫網-50	×2
GV-20	×2
GV-25	×2
BT-25	

FPU 1	屋内消火栓ポンプ (新設)
形 式	電動機直動形消火栓ポンプユニット (認定品) 省スペースタイプ
仕 様	50A×300L/min×56m
電 動 機	5.5kW (3φ200V)
コンクリート基礎	既設再使用
備 考	呼水槽 (SUS製)、制御盤 (起動リレー内蔵) 漏電警報器、差相コンデンサ (国文省仕様) GV-50、CV-50、FV-50、サクションカバー-50 FJ50×500L×2、他付属品共

BSP 1	屋内消火栓用ブースターポンプ (新設)
形 式	補助加圧ポンプ
仕 様	25A×25L/min×56m
電 動 機	1.5kW (3φ200V)
コンクリート基礎	既設再使用
備 考	呼水槽 (120L)、制御盤 (圧カスイッチによる起動・停止) GV-25、CV-25、FJ25×300L、他付属品共

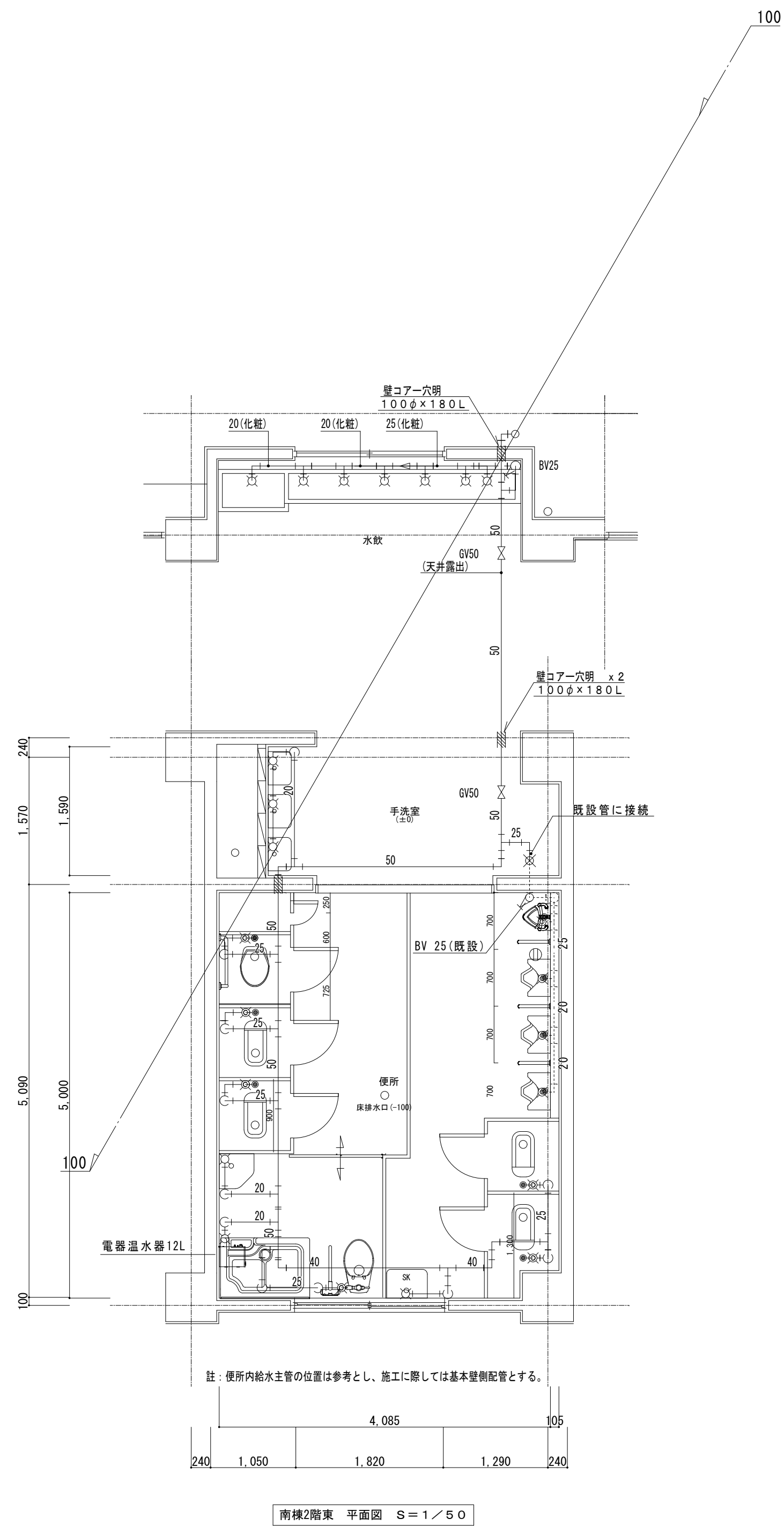
										縮尺率 A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%		
訂正	月 日		 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第22(1)0409号 一級建築士 第293830号 甲斐 宣行	構造設計-一級建築士 第 号			担当 -	設計年月 令和7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械(M)
				設備設計-一級建築士 第 号			作図	変更年月		図面名称 南棟1階 便所・ポンプ室平面詳細図(改修前・改修後)	縮 尺 1:50	図面番号 M-20

改修前



- ・大便器用 FV は、取外し再利用する。
- ・大便器（タンク式）止水栓は、取外し再使用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ。
- ・小便器洗浄弁は撤去し、壁穴は、補修する。（自動 FV、センサーは撤去処分）
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除用止水栓。水栓は撤去処分、本体、トラップは再使用する。
- ・水数、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は化粧プラグ止めとする。
- ・ビット内、壁内、P・S 内配管は残置とする。

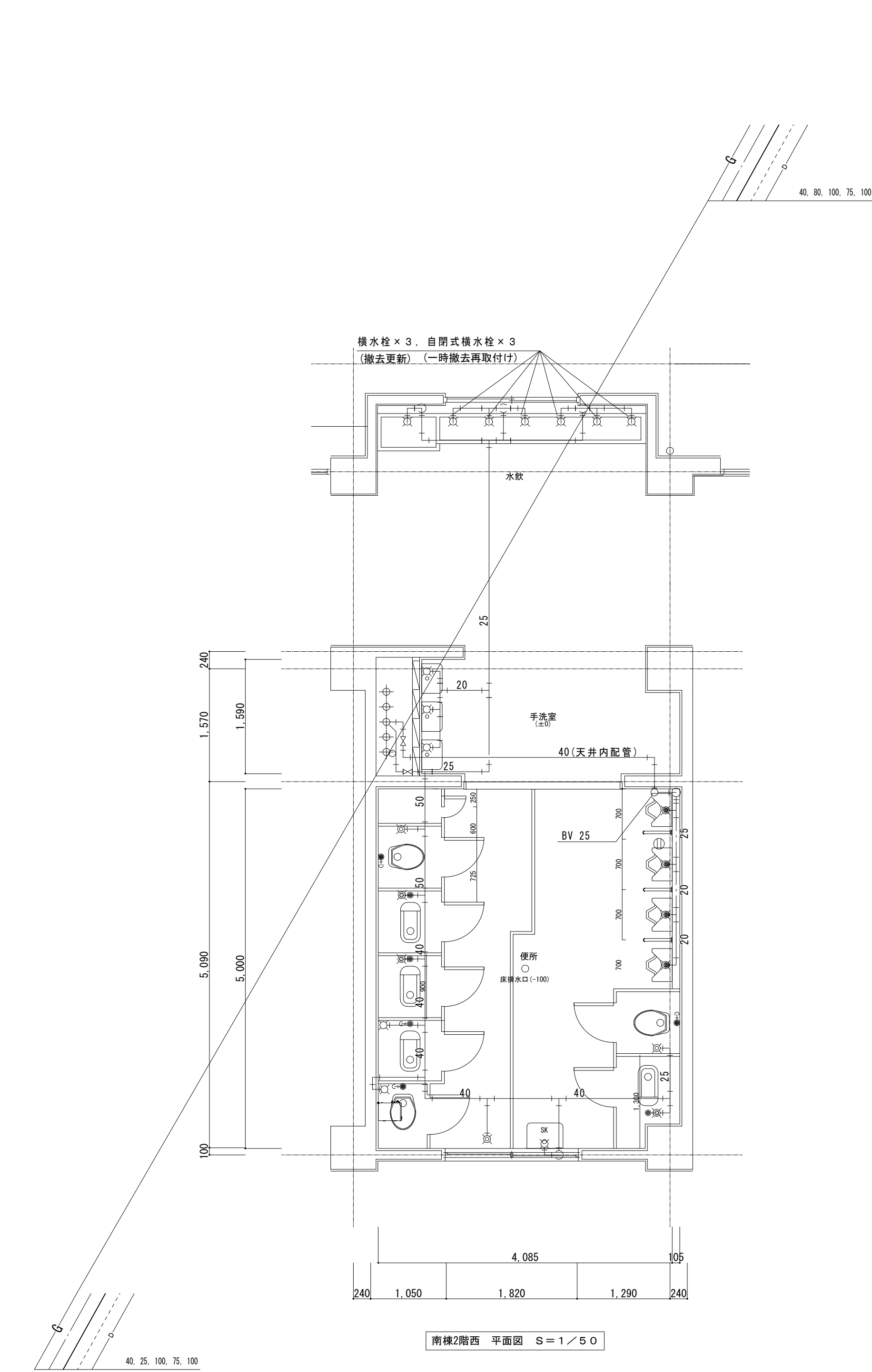
改修後



- ・ 改修給水管は、すべて H I V P とする。
- ・ 図示露出配管部の (化粧) は、化粧カバー内配管とする。
- ・ 上記以外の露出部は、P F + ファインカバー仕上とする。
- ・ 改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・ 天井内、弁設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。

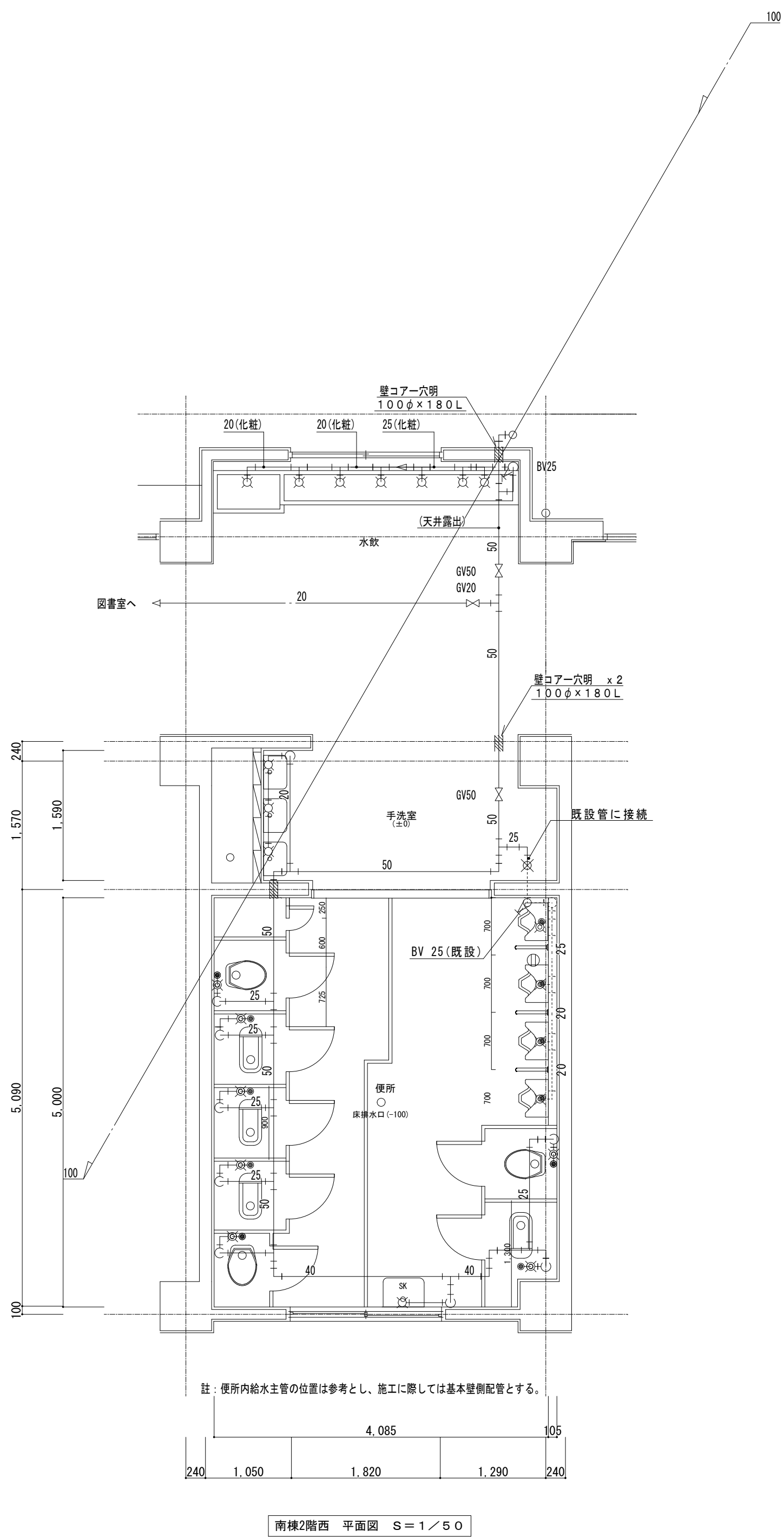
訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 甲斐 宣行	構造設計一級建築士 第 号		担当 -	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立達芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)
				設備設計一級建築士 第 号		作図 変更年月			図面名称 南機2階 東側便所平面詳細図 (改修前・改修後)	縮 尺 1:50	図面番号 M-21

改修前

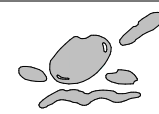
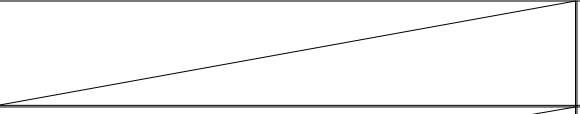
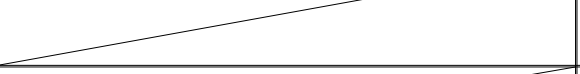


- ・大便秘用FVは、取外し再利用する。
- ・大便器(タンク式)止水栓は、取外し再使用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ
- ・小便器洗浄管は撤去し、壁穴は、補修する。(自動FV、センサーは撤去処分)
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除流し止水栓、水栓は撤去処分。本体、トラップは再使用する。
- ・水飲、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は化粧プラグ止めとする。
- ・ピット内、壁内、P S内配管は残置とする。

改修後



- ・改修給水管は、すべてH I V Pとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、P F + ファインカー仕上とする。
- ・改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・天井内、井設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。

												縮尺率	A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%			
訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社			構造設計一級建築士 第 号				担当	設計年月	福山市教育委員会管理部施設課		工事名称	区 分	
			〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214			設備設計一級建築士 第 号				～	令和 7年12月	福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		機械 (M)
			一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 第 293830号 甲斐 宣行							作図	変更年月			図面名称	縮 尺	図面番号
														南棟2階 西側便所平面詳細図(改修前・改修後)	1:50	M-22

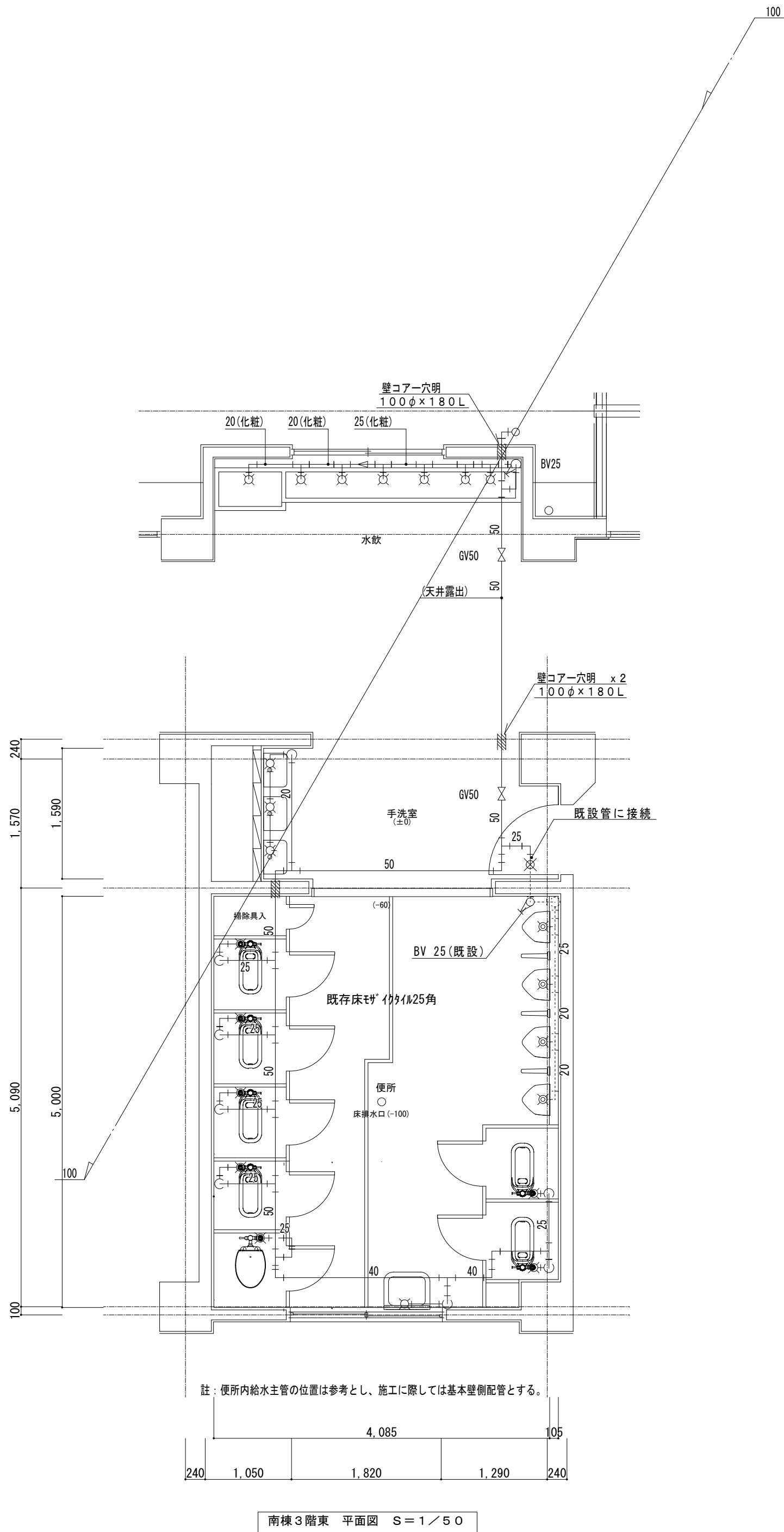
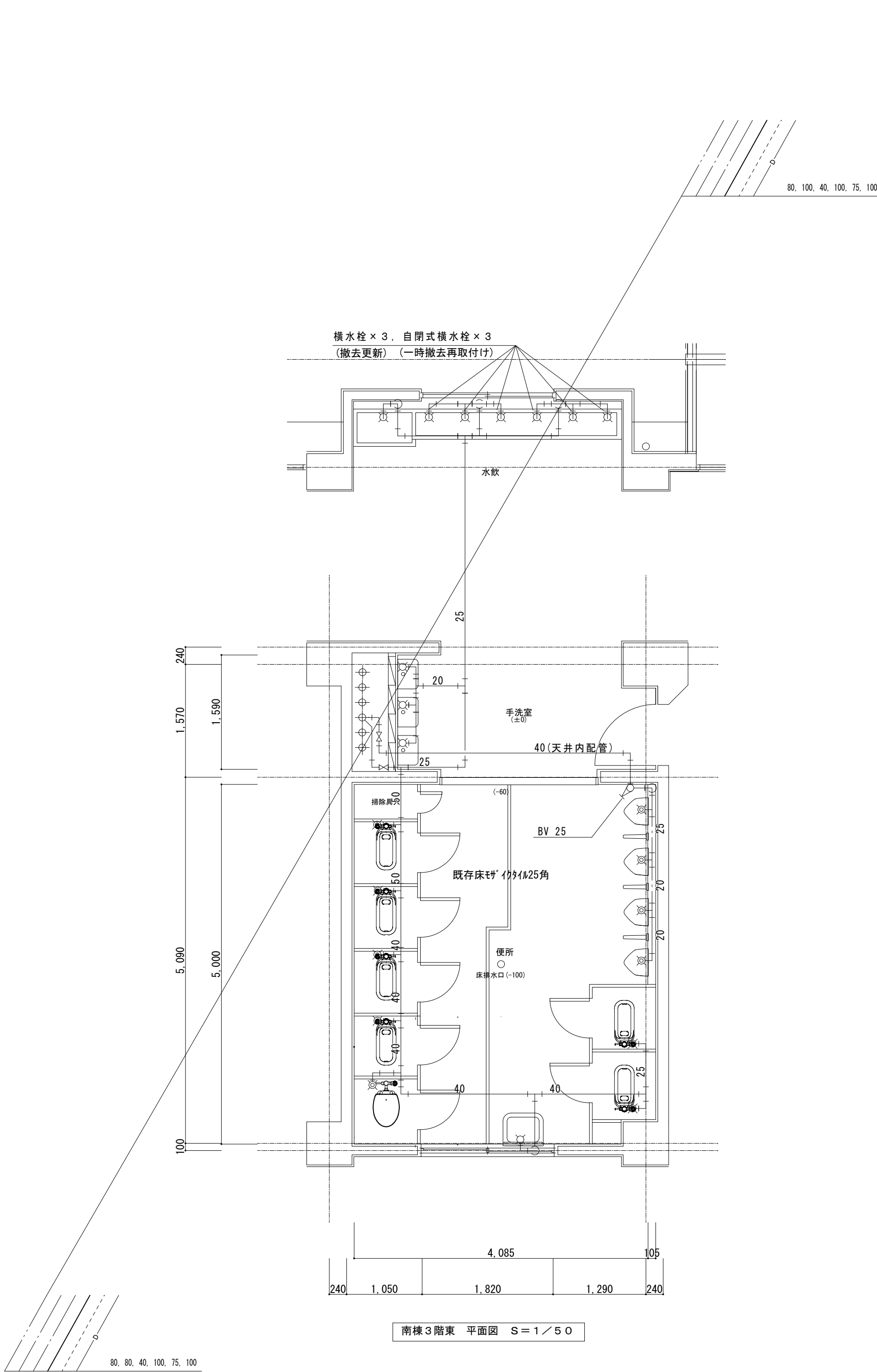
縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

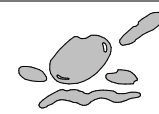
改修前

- ・大便器用FVは、取外し再利用する。
- ・大便器(タンク式)止水栓は、取外し再使用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ
- ・小便器洗浄管は撤去し、壁穴は、補修する。(自動FV、センサーは撤去処分)
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除流し止水栓。水栓は撤去処分、本体、トラップは再使用する。
- ・水飲、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は化粧プラグ止めとする。
- ・ピット内、壁内、P S内配管は残置とする。

改修後

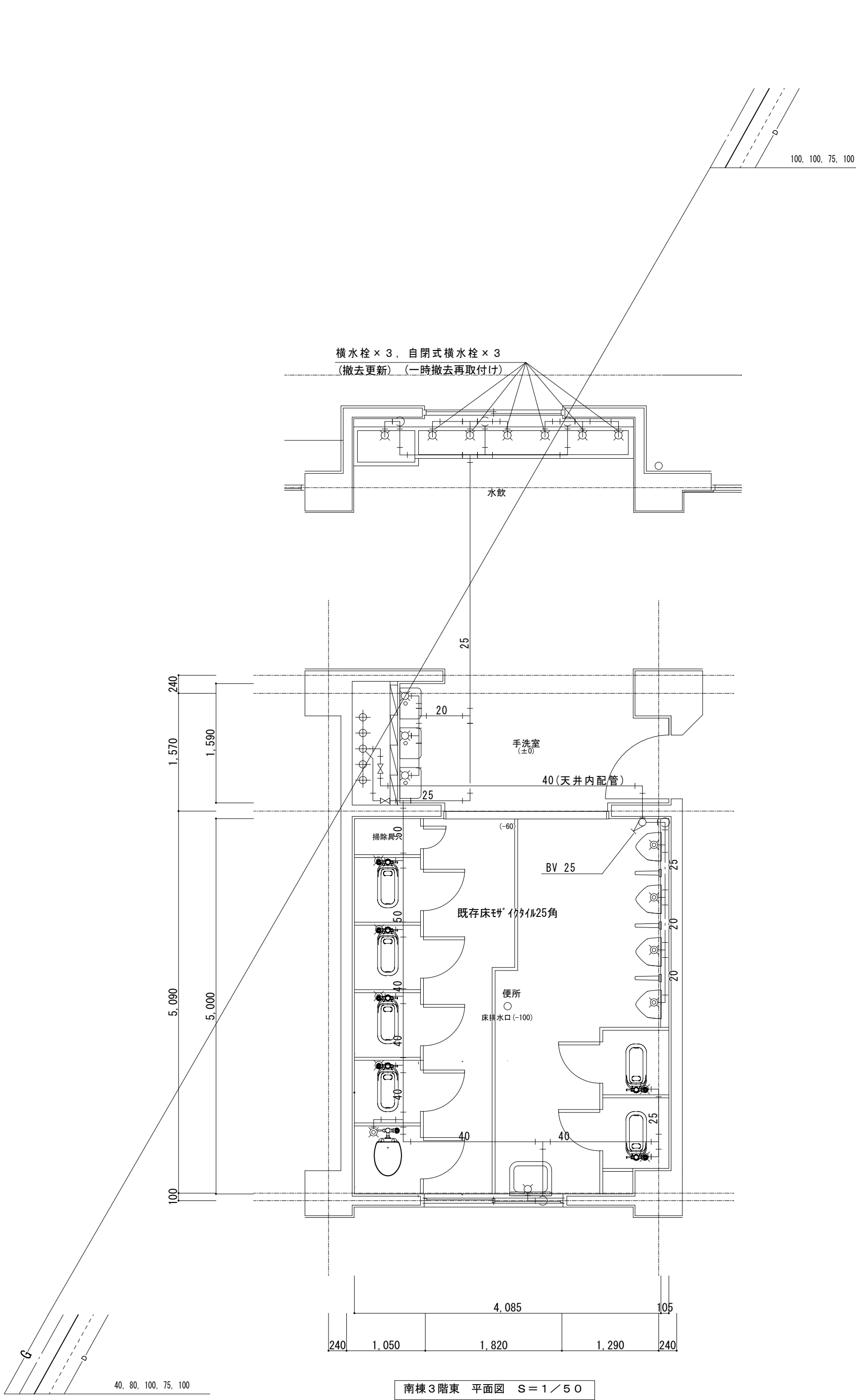
- ・改修給水管は、すべてH I V Pとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、P F +ファインカバー仕上とする。
- ・改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・天井内、弁設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。



										縮尺率	A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%
訂正	月 日		 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 一級建築士事務所広島県知事登録第22〔1〕0409号 FAX 084-922-3214 一級建築士 甲斐 宣行 第293830号	構造設計一級建築士 第 号		担当 -	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事	区 分 機械 (M)	
				図像設計一級建築士 第 号		作図	変更年月		図面名称 南棟3階 東側便所平面詳細図(改修前・改修後)	縮 尺 1:50	図面番号 M-23

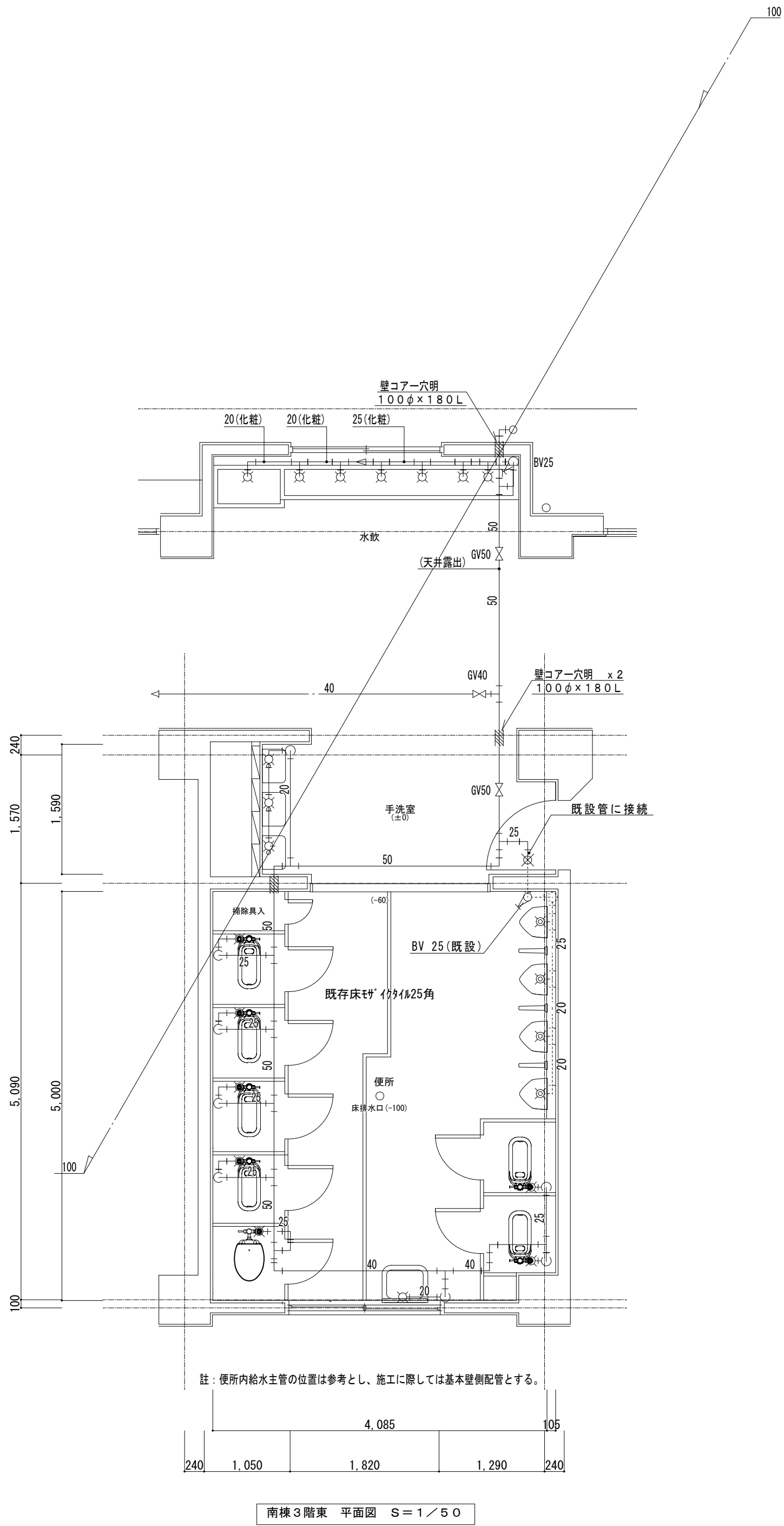
縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

改修前

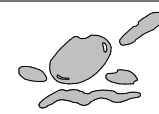


- ・大便器用FVは、取外し再利用する。
- ・大便器(タンク式)止水栓は、取外し再使用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ
- ・小便器洗浄管は撤去し、壁穴は、補修する。(自動FV、センサーは撤去処分)
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除流し止水栓。水栓は撤去処分、本体、トラップは再使用する。
- ・水飲、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は化粧プラグ止めとする。
- ・ピット内、壁内、P S内配管は残置とする。

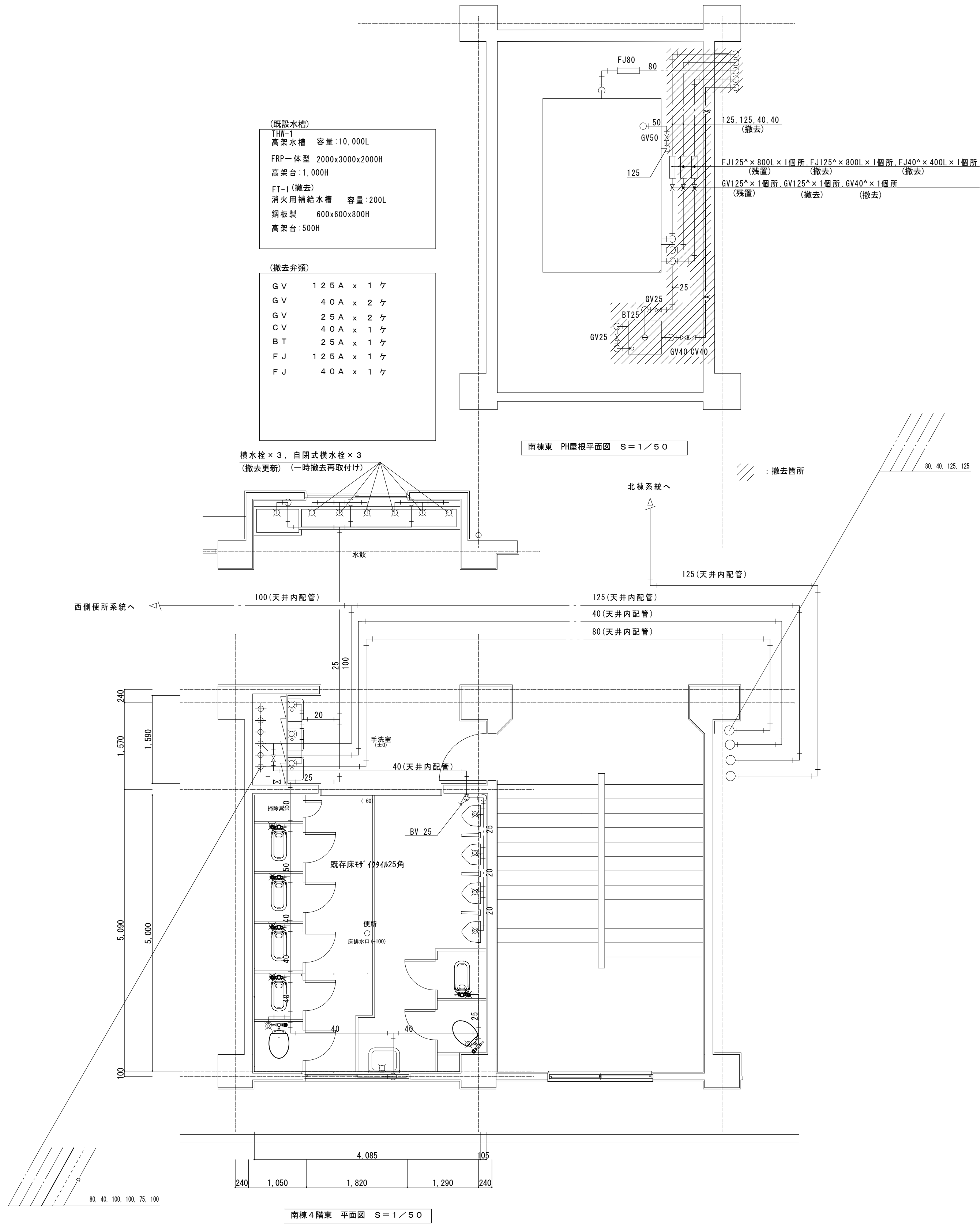
改修後



- ・改修給水管は、すべてH I V Pとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、P F + ファインカバー仕上とする。
- ・改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・天井内、井設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。

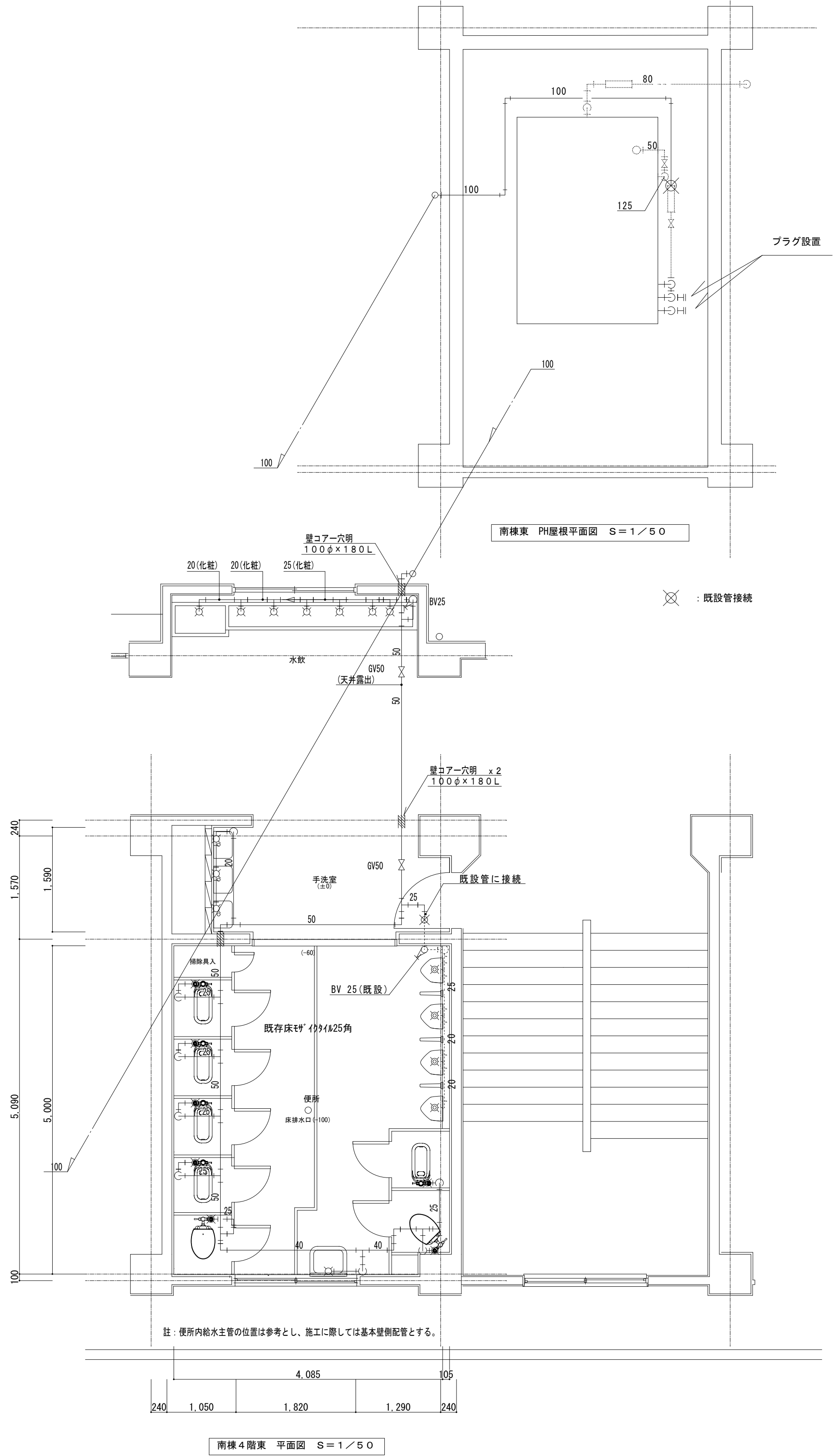
										縮尺率 A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%										
訂正	月	日			 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 甲斐 宣行 第293830号		構造設計一級建築士 第 号 設備設計一級建築士 第 号				担当 -	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課		工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)			
											作図	変更年月			図面名称 南棟3階 西側便所平面詳細図 (改修前・改修後)		縮 尺 1:50		図面番号 M-24	

改修前



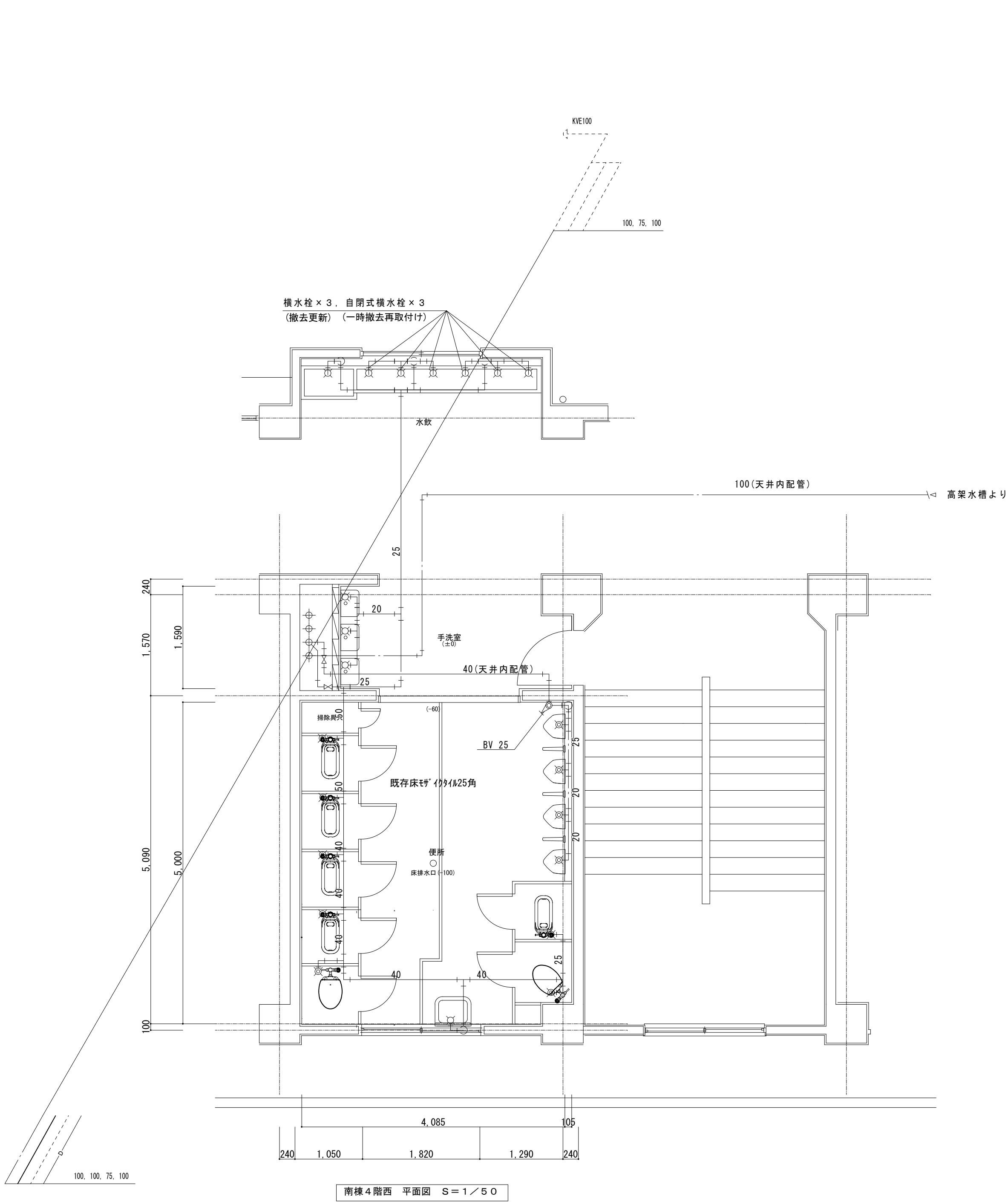
- ・大便秘用FVは、取外し再利用する。
- ・大便秘器(タンク式)止水栓は、取外し再利用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ
- ・小便器洗浄管は撤去し、壁穴は、補修する。(自動FV、センサーは撤去処分)
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除流し止水栓、水栓は撤去処分、本体、トラップは再利用する。
- ・水栓、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は補修とする。
- ・ビット内、壁内、PS内配管は残置とする。

改修後



- ・改修給水管は、すべてH1VPとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、PF+ファインカバー仕上とする。
- ・改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・天井内、弁設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。

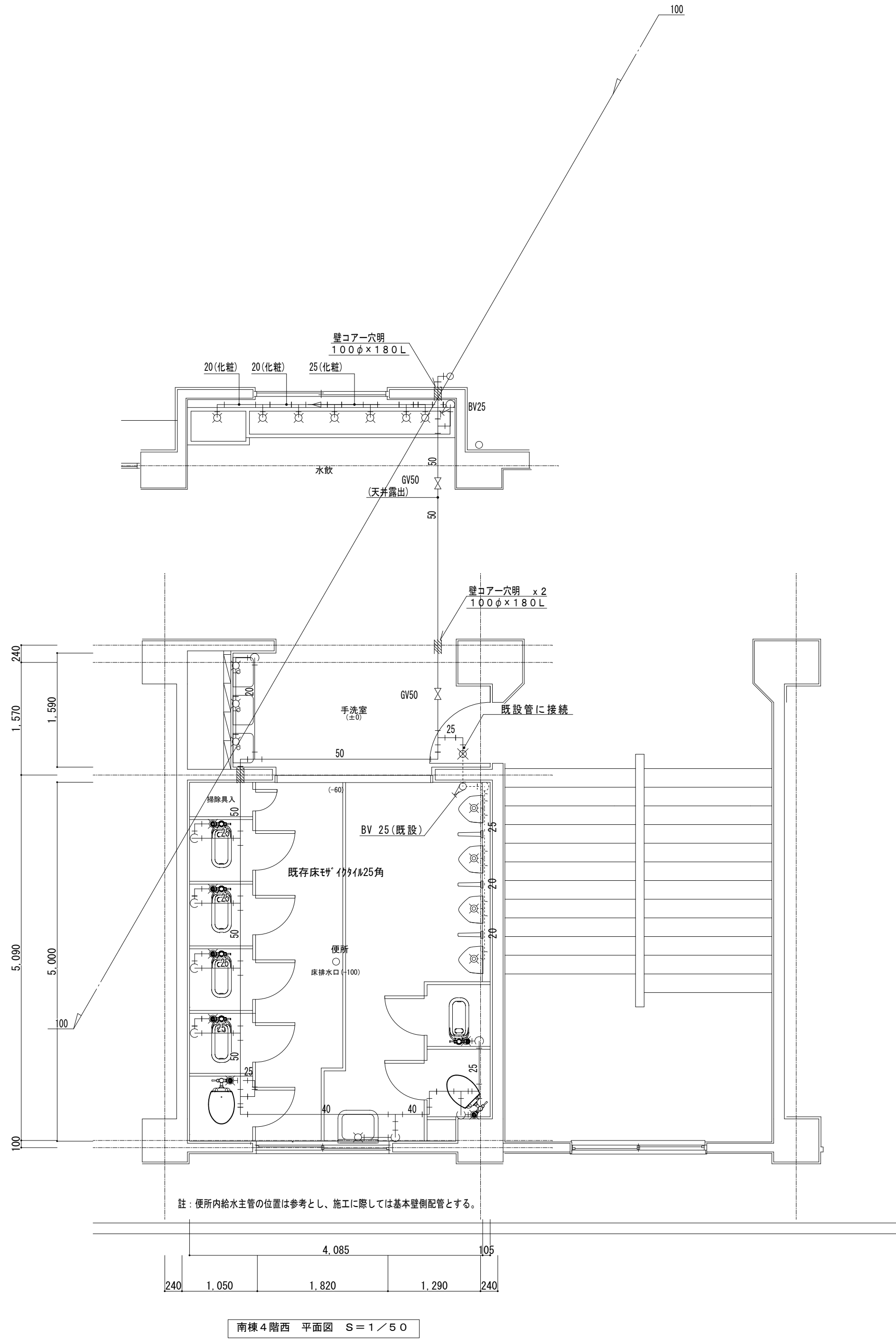
改修前



南棟4階西 平面図 S=1/50

- ・大便器用FVは、取外し再利用する。
- ・大便器(タンク式)止水栓は、取外し再利用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ
- ・小便器洗浄管は撤去し、壁穴は、補修する。(自動FV、センサーは撤去処分)
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除流し止水栓、水栓は撤去処分、本体、トラップは再利用する。
- ・水栓、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は補修とする。
- ・ビット内、壁内、PS内配管は残置とする。

改修後



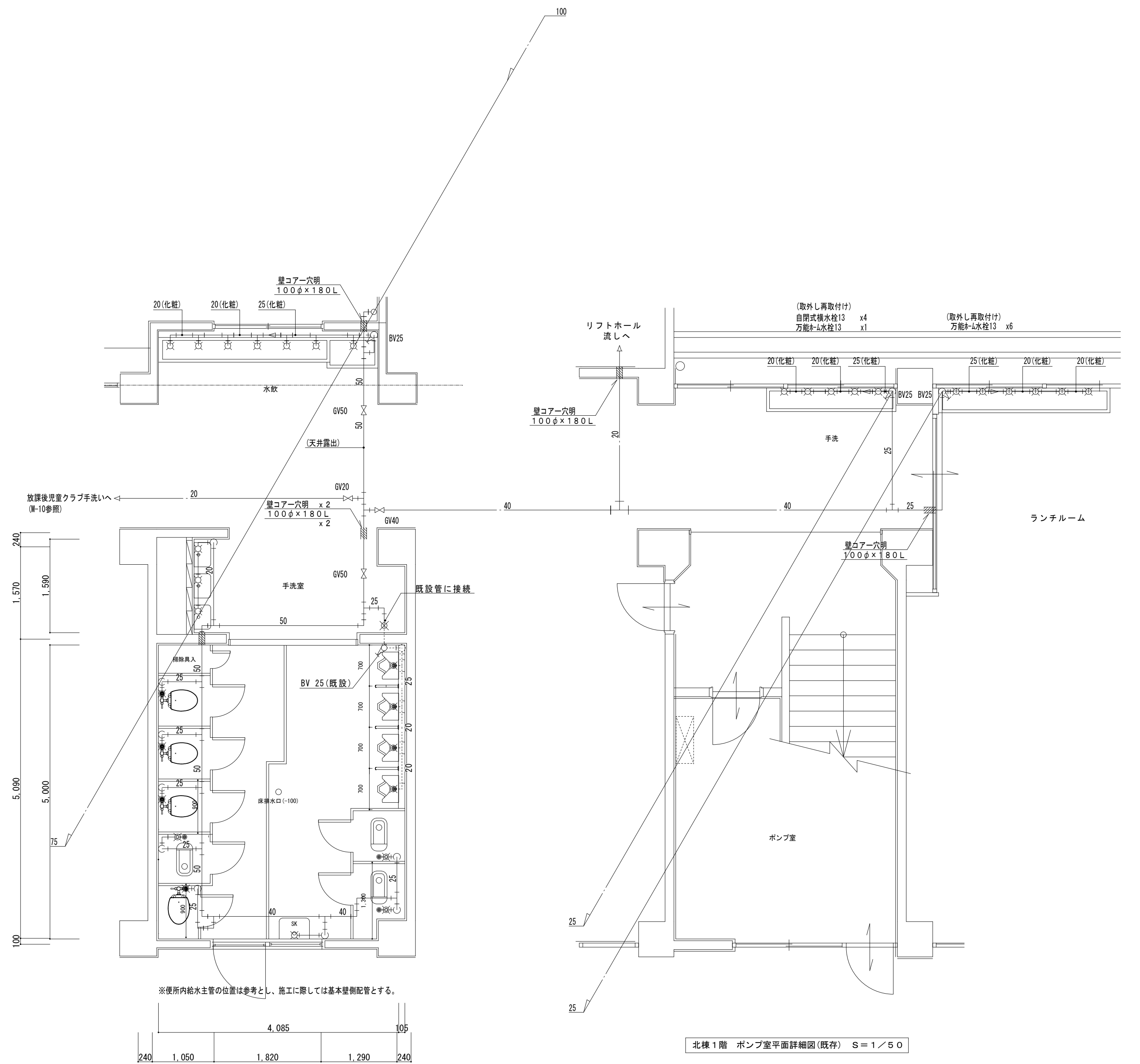
南棟4階西 平面図 S=1/50

- ・改修給水管は、すべてH1VPとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、PF+ファインカバー仕上とする。
- ・改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・天井内、弁設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。

訂正	月 日		 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 一級建築士事務所広島県知事登録第22(1)0409号 TEL 084-922-3213 一級建築士 甲斐 宣行 FAX 084-922-3214 第293830号	構造設計一級建築士 第 号		担当 =	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備改修工事	区 分 機械 (M)
				設備設計一級建築士 第 号		作図	変更年月		図面名称 南棟 4 階西側便所平面詳細図 (改修前・改修後)	
									縮 尺 1:50	
									図面番号 M-26	

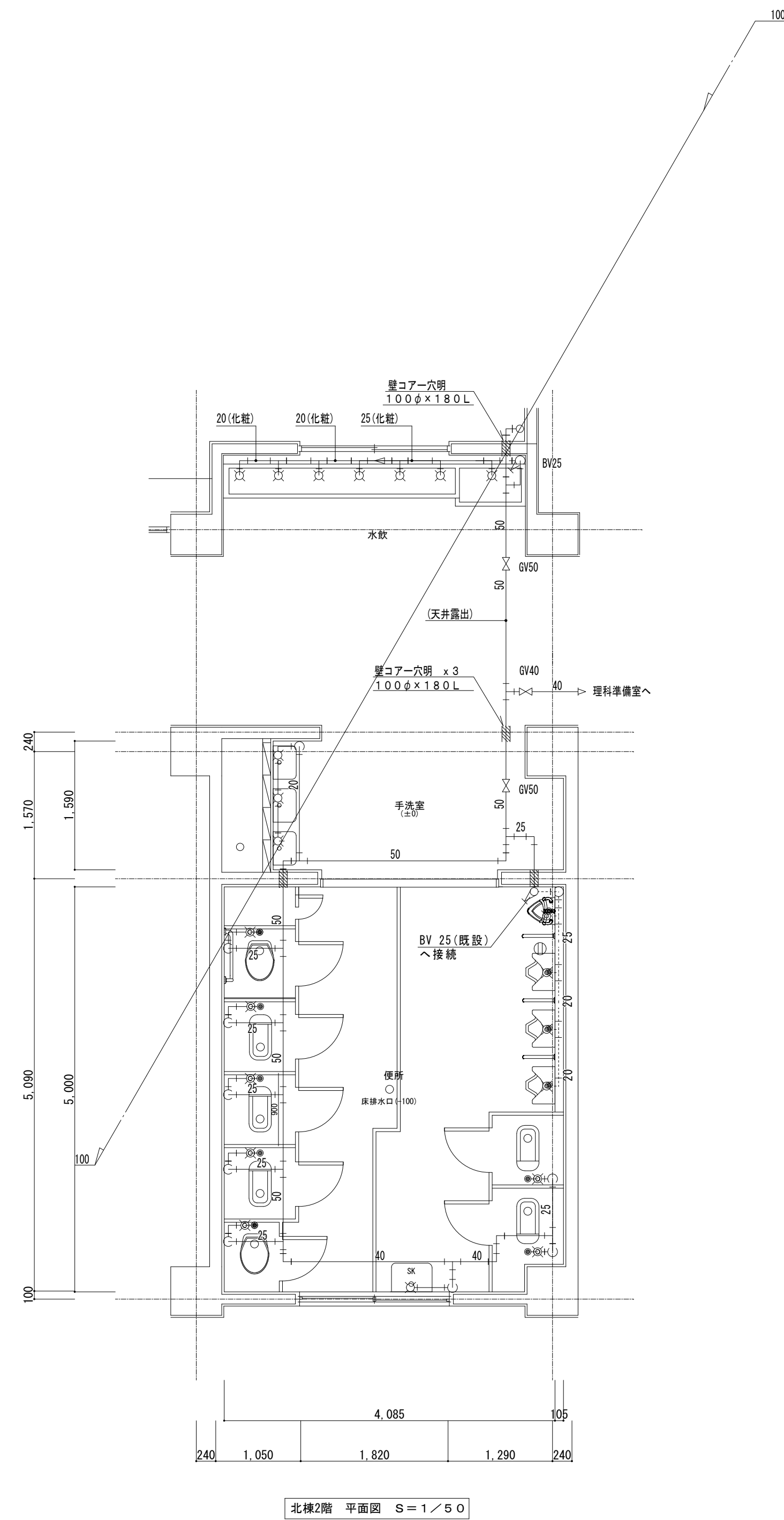
縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

改修後



訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 甲斐 宣行	構造設計-一級建築士 第 号		担当 -	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事	区 分 機械 (M)
				設備設計-一級建築士 第 号		作図 変更年月		図面名称 北棟 1階便所・ポンプ室平面詳細図 (改修前・改修後)	縮 尺 1:50	図面番号 M-27

改修後



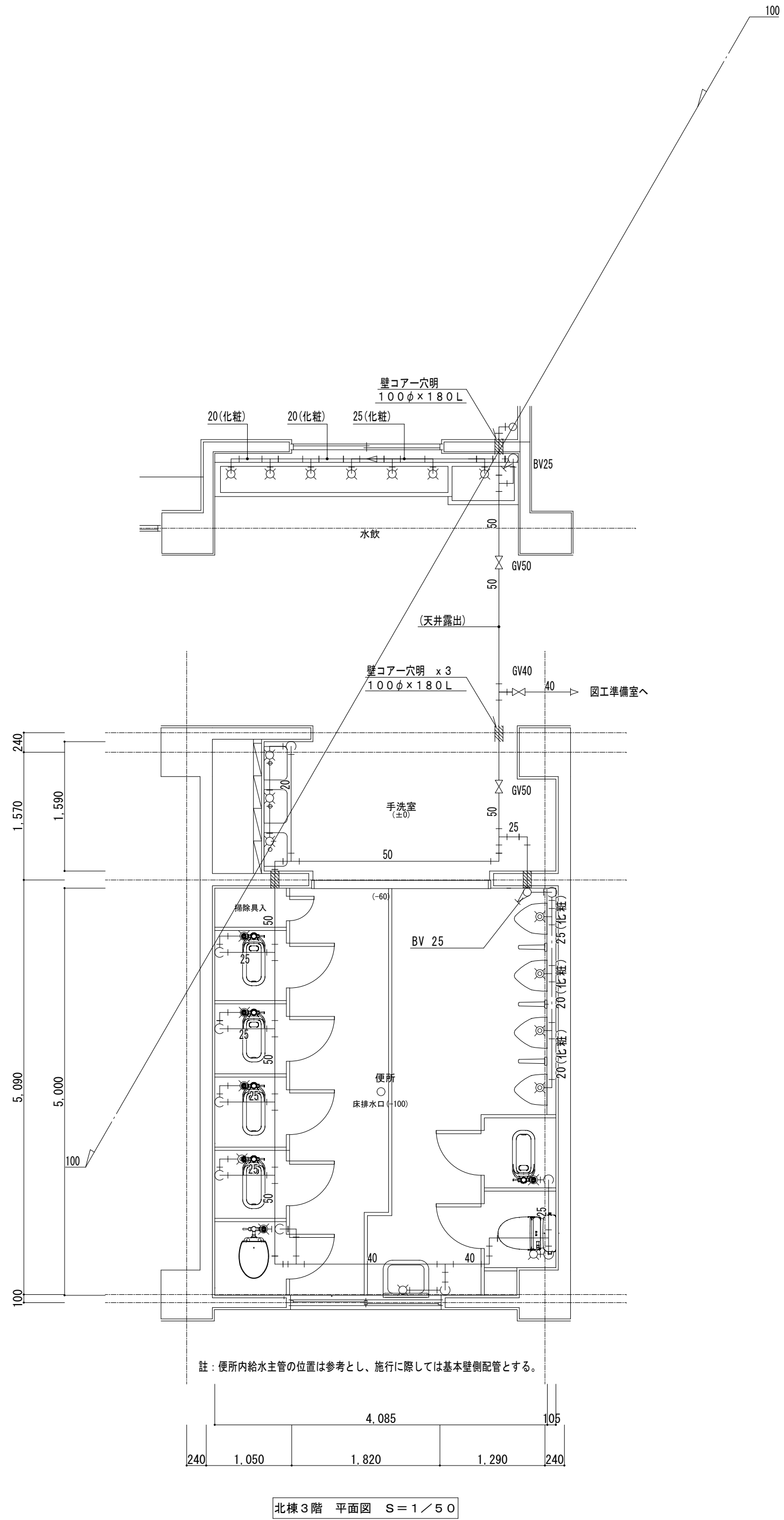
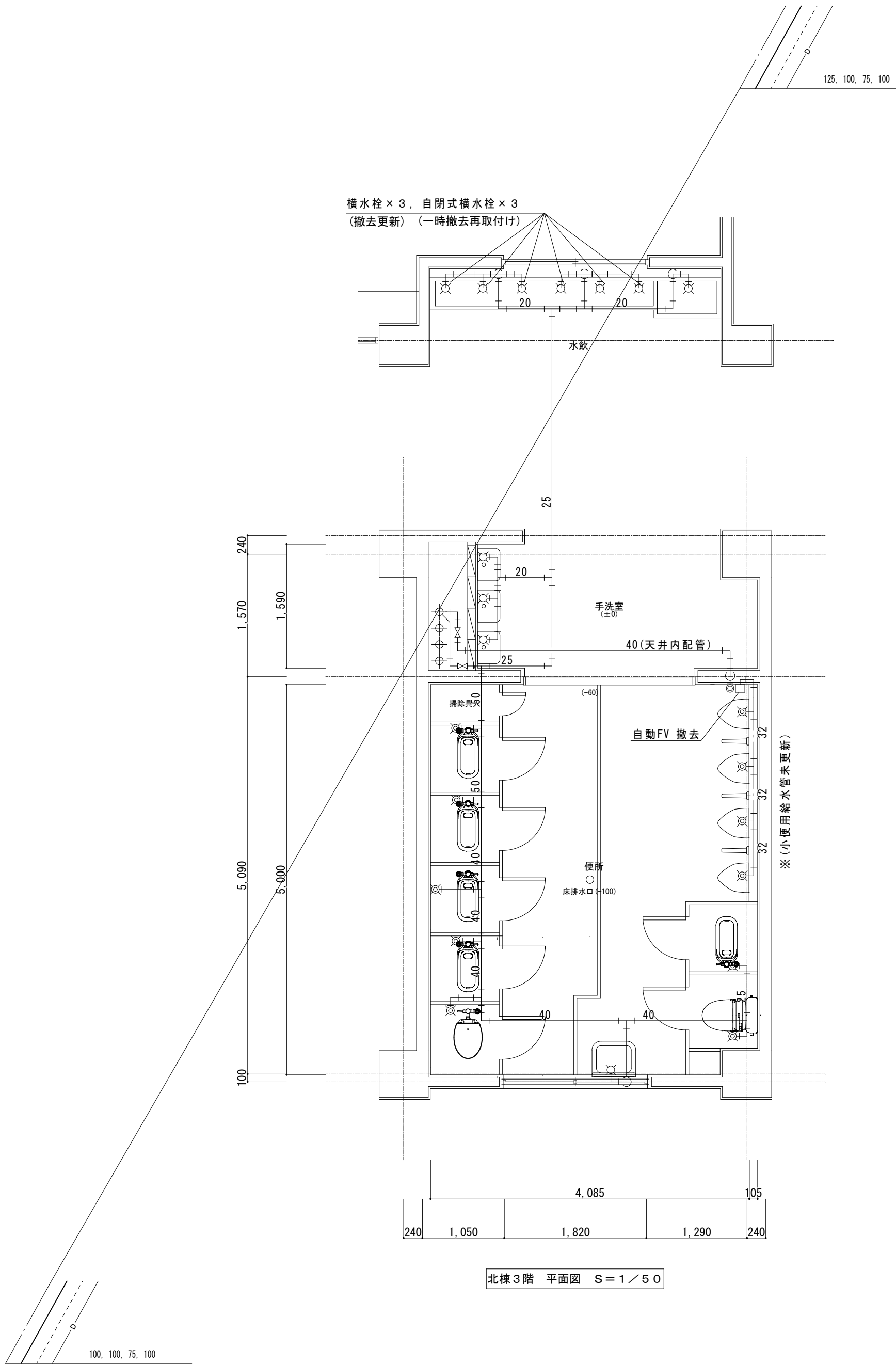
										縮尺率		A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%					
訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 第 293830号 甲斐 宣行				構造設計一級建築士 第 号				担当	設計年月 令和 7年 12月	福山市教育委員会管理部施設課		工事名称 福山市立道芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械(M)
							設備設計一級建築士 第 号		作図		変更年月		図面名称 北棟 2階便所平面詳細図(改修前・改修後)		縮 尺 1:50	図面番号 M-28	

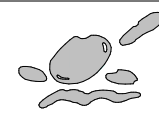
改修前

- ・大便秘用FVは、取外し再利用する。
- ・大便器(タンク式)止水栓は、取外し再使用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ
- ・小便器洗浄管は撤去し、壁穴は、補修する。(自動FV、センサーは撤去処分)
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除流し止水栓、水栓は撤去処分。本体、トラップは再使用する。
- ・水飲、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は化粧プラグ止めとする。
- ・ピット内、壁内、P S内配管は残置とする。

改修後

- ・改修給水管は、すべてH I V Pとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、P F + ファインカバー仕上とする。
- ・改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・天井内、井設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。



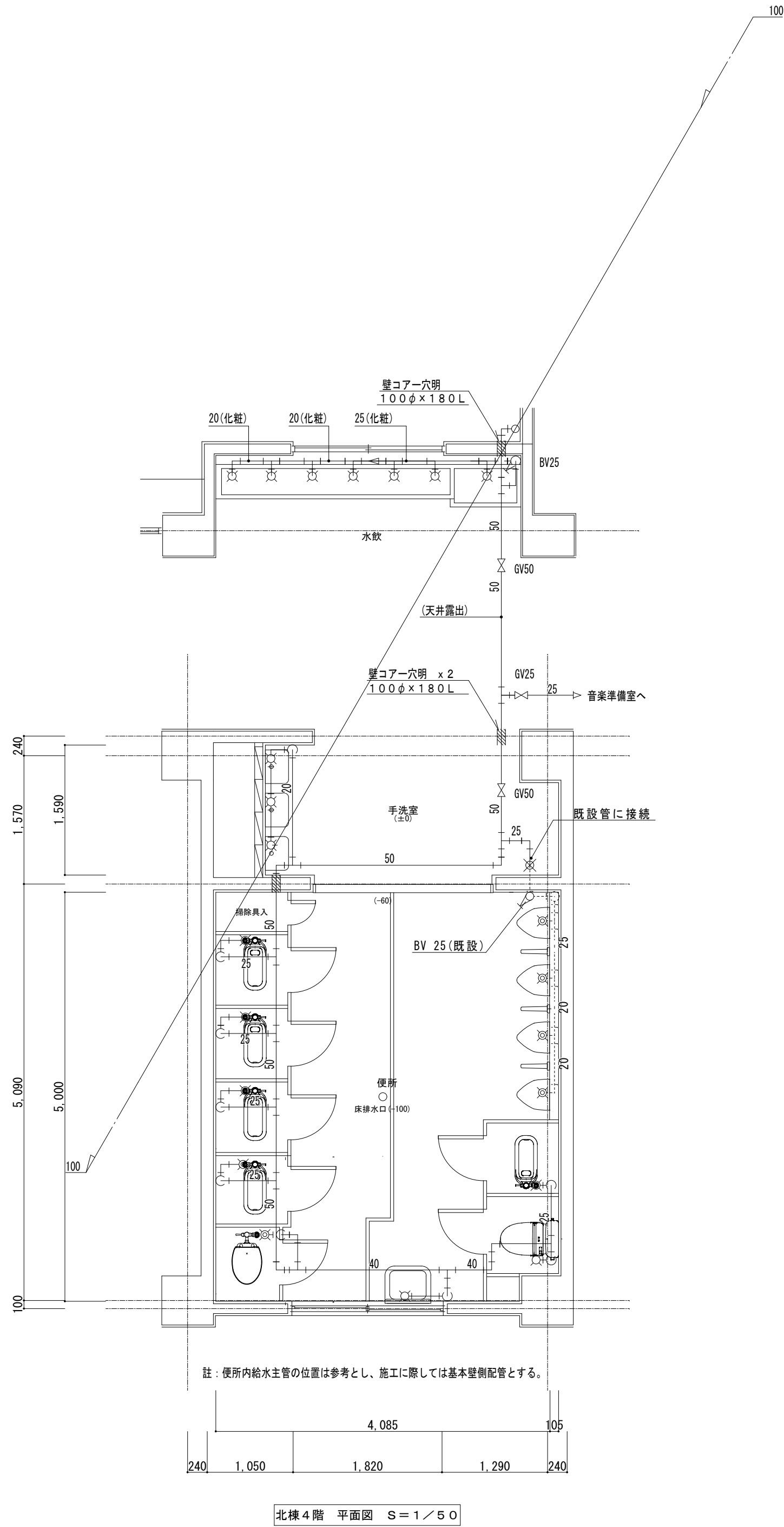
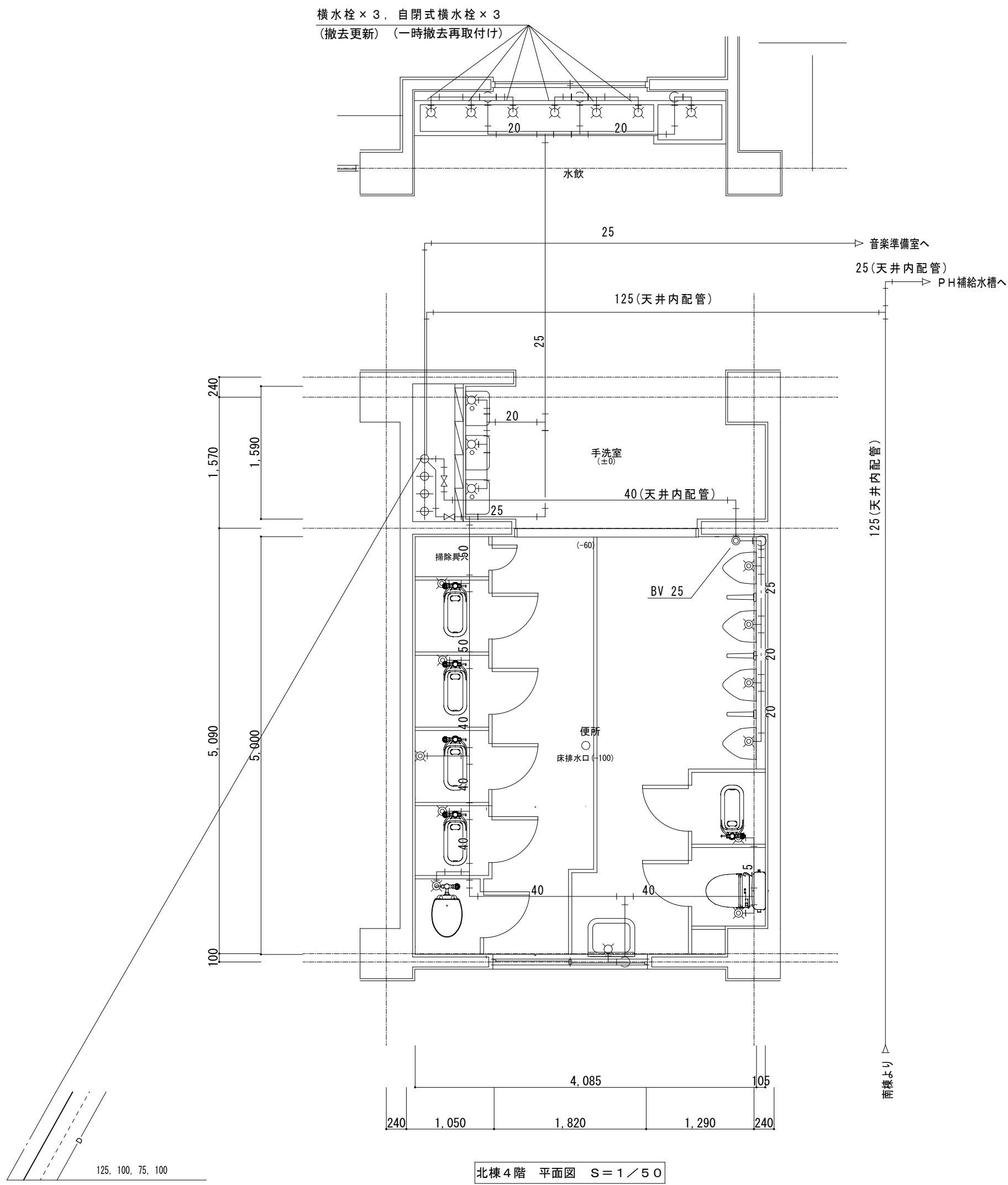
												縮尺率	A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%				
訂正	月	日	原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22〔1〕0409 号 一級建築士 第293830号 甲斐 宣行			構造設計一級建築士 第 号				担当	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課		工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)	
						設備設計一級建築士 第 号		作図		変更年月			図面名称 北棟 3階便所平面詳細図(改修前・改修後)		縮 尺 1:50	図面番号 M-29	

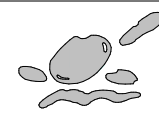
改修前

- ・大便秘用 F V は、取外し再利用する。
- ・大便器 (タンク式) 止水栓は、取外し再使用する。プラグ止めと、床穴補修は上記と同じ
- ・小便器洗浄管は撤去し、壁穴は、補修する。(自動 F V、センサーは撤去処分)
- ・手洗器止水栓及び立水栓は、撤去処分する。
- ・掃除流し止水栓、水栓は撤去処分。本体、トラップは再使用する。
- ・水飲、手洗の水栓はすべて撤去処分し、壁穴は化粧ﾌﾟﾗｸﾞ止めとする。
- ・ピット内、壁内、P S 内配管は残置とする。

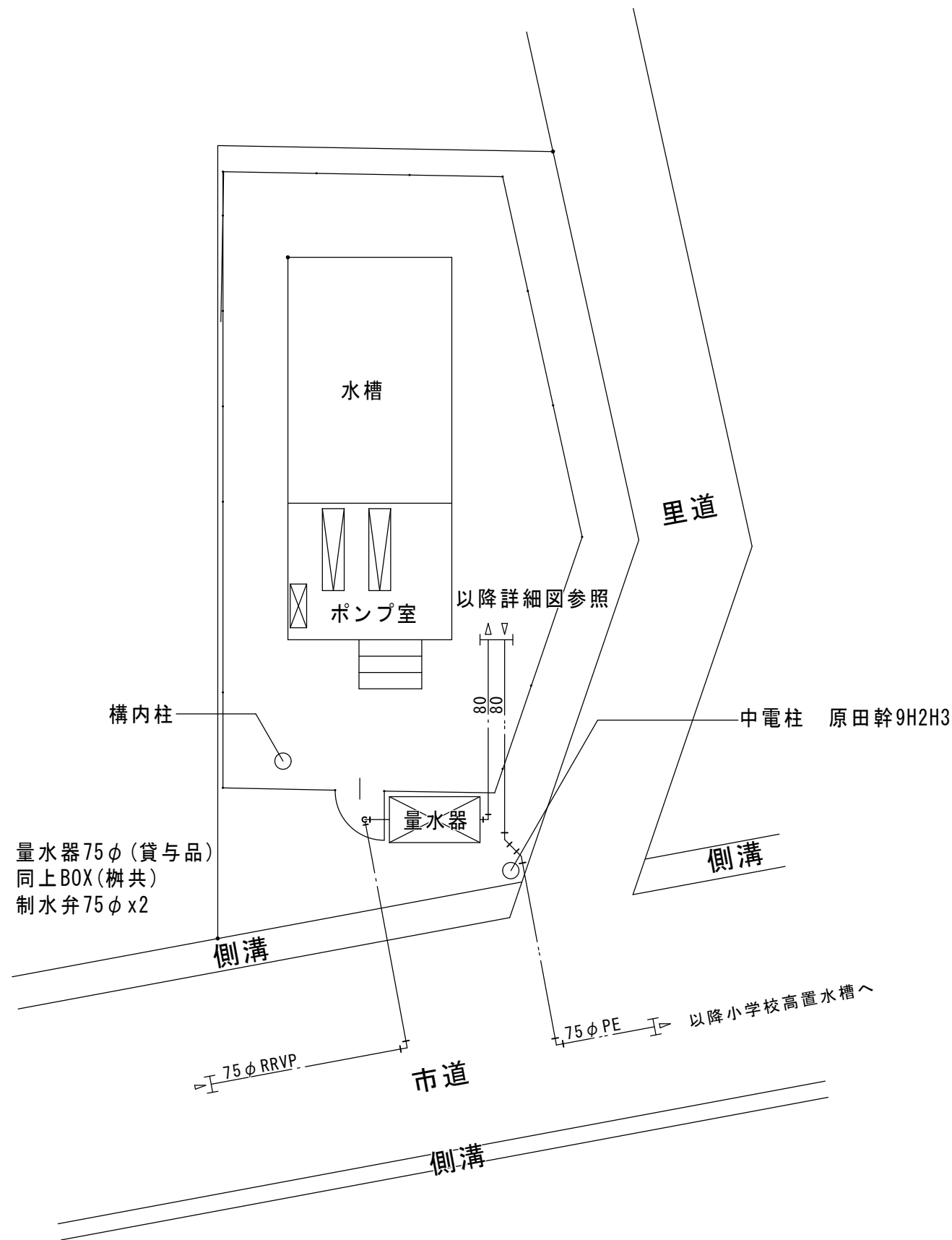
改修後

- ・改修給水管は、すべて H I V P とする。
- ・図示露出配管部の (化粧) は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、P F + ファインカバー仕上とする。
- ・改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・天井内、井設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。



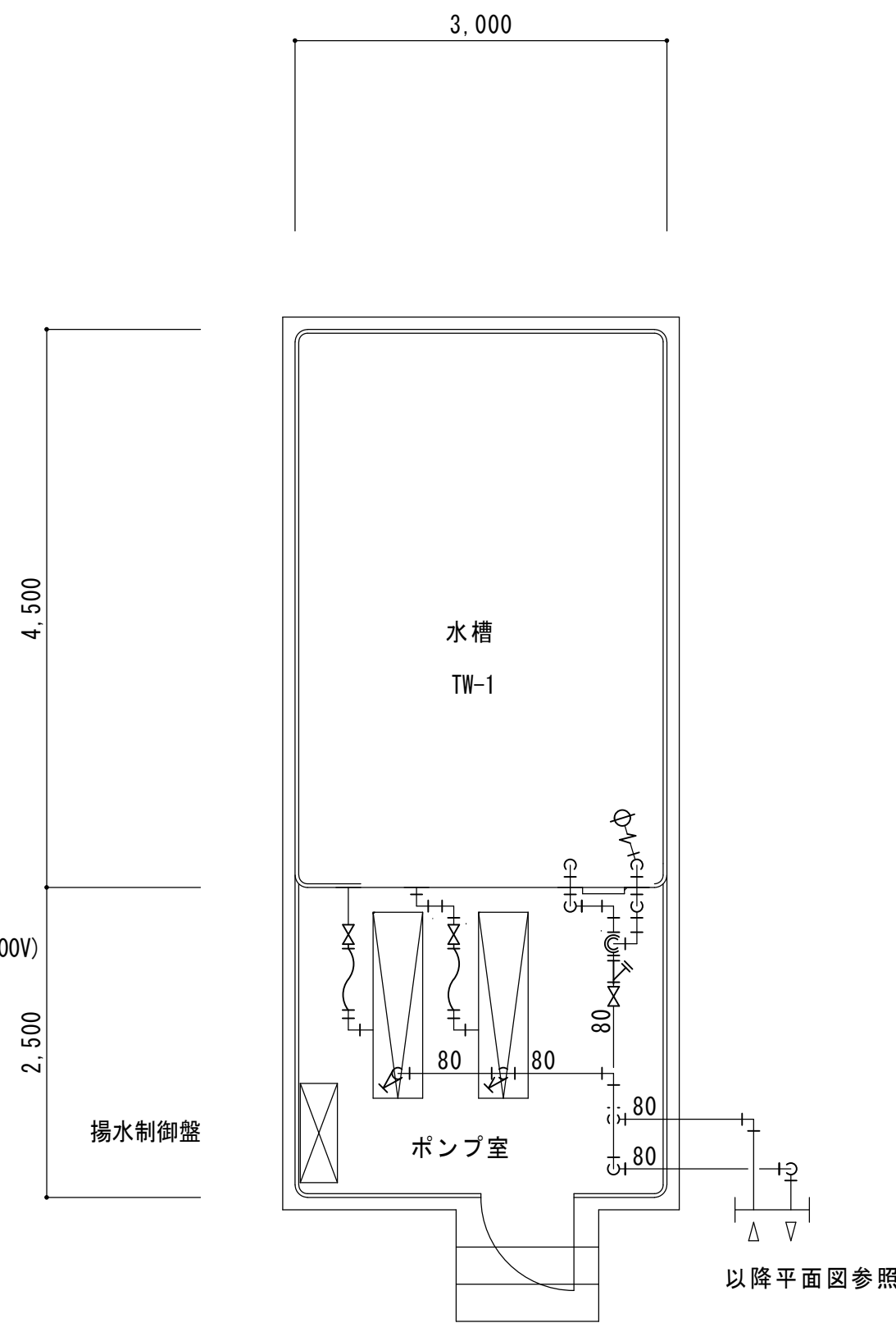
										縮尺率 A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%			
訂正	月 日		 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 第 293830 号 甲斐 宣行	構造設計一級建築士 第 号			担当 -	設計年月 令和 7 年 12 月	福山市教育委員会管理部施設課		工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)
				設備設計一級建築士 第 号			作図	変更年月		図面名称 北棟 4階便所平面詳細図 (改修前・改修後)	縮 尺 1:50	図面番号 M-30	

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%



配置平面図 1/100

WP-1
揚水ポンプ x2台
65φx400L/minix86mx15KW(3φ200V)
(自動交互運転)



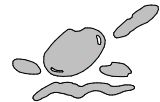
平面詳細図 1/50

既設機器仕様	
①揚水ポンプ(多段タービン)	2台
65φ×400L/M×83M×15.0KW(320Kg)	

既設弁類	
GV-80	×5
CV-80	×2
FJ-80	×4
YS-80	×1
定水位弁-80	×1
BT-20	×1

※ 制御盤及び照明、コンセント撤去は別途電気工事とする。

訂正	月 日	



原 設 計 株 式 会 社

〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号
TEL 084-922-3213
FAX 084-922-3214

一級建築士事務所広島県知事登録第22(1)0409号
一級建築士 甲斐 宣行

構造設計一級建築士 第 号	
設備設計一級建築士 第 号	

担当 -	設計年月 令和 7年12月
作図	変更年月

福山市教育委員会管理部施設課

工事名称 福山市立遺芳丘小学校給水設備他改修工事
図面名称 受水槽ポンプ室・配置平面図・平面詳細図(既存図)

縮 尺 1:100 1:50

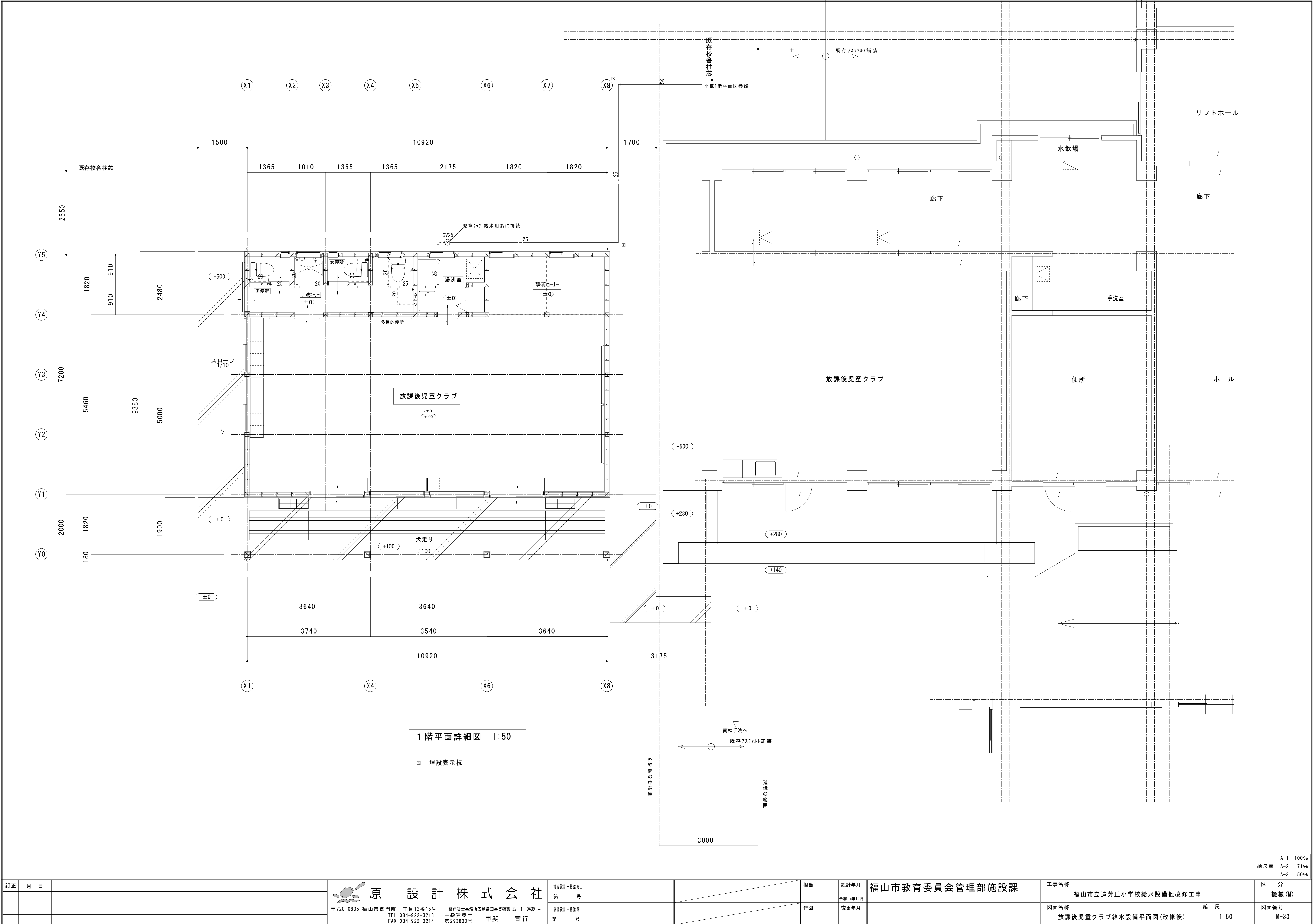
区 分 機械(M)
図面番号 M-31

縮尺率	A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%
-----	-----------------------------------



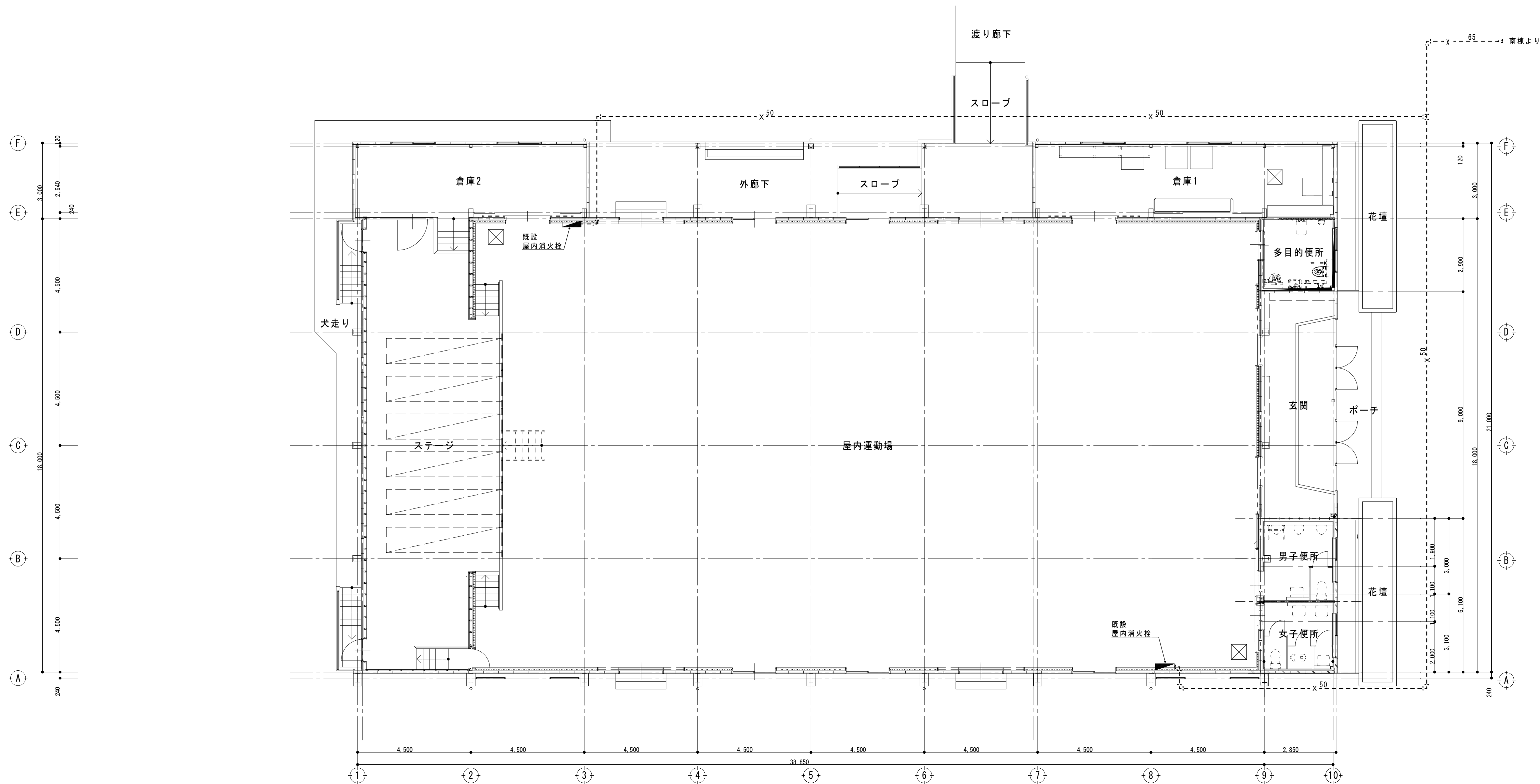
縮尺率	A-1 : 100%
	A-2 : 71%
	A-3 : 50%

訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214 一級建築士事務所広島県知事登録第 22 (1) 0409 号 一級建築士 甲斐 宣行 第 293830 号	建築設計一級建築士 第 号		担当 -	設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課	工事名称 福山市立遺芳丘小学校給水設備他改修工事	区 分 機械 (M)
				設備設計一級建築士 第 号		作図 変更年月		図面名称 給食棟屋外配管平面図 (改修後)	縮 尺 1:50	図面番号 M-32



										縮尺率		A-1：100% A-2：71% A-3：50%							
訂正 月 日			原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 一級建築士事務所広島県知事登録第22(1)0409号 TEL 084-922-3213 一級建築士 FAX 084-922-3214 第293830号 甲斐 宣行			構造設計 一級建築士 第 号			担当 —		設計年月 令和7年12月		福山市教育委員会管理部施設課			工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機 械 (M)	
						設備設計 一級建築士 第 号			作図 変更年月					図面名称 放課後児童クラブ給水設備平面図(改修後)		縮 尺 1:50		図面番号 M-33	

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%



1 階平面図 1:100

										縮尺率 A-1: 100% A-2: 71% A-3: 50%								
訂正	月	日	 原 設 計 株 式 会 社 〒720-0805 福山市御門町一丁目12番15号 TEL 084-922-3213 FAX 084-922-3214			構造設計 一級建築士 第 号		担当 —		設計年月 令和 7年12月	福山市教育委員会管理部施設課		工事名称 福山市立遠芳丘小学校給水設備他改修工事		区 分 機械 (M)			
						設備設計 一級建築士 第 号		作図		変更年月			図面名称 屋内運動場消火設備平面図 (既存図)		縮 尺 1:100		図面番号 M-34	

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

参考数量書

§ 工事名称 福山市立遺芳丘小学校給水設備他改修工事

§ 工事場所 福山市今津町 1 5 6 1 番地

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 （建築工事積算研究会制定）

設 計 書

工事名称 福山市立遺芳丘小学校給水設備他改修工事

工事場所 福山市今津町1 5 6 1 番地

【工事概要】
・給水設備工事 ～ 一式
・消火設備工事 ～ 一式
・撤去工事 ～ 一式

【別途工事】
・電気設備工事 ～ 一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

福山市

[illegible]

機械設備工事		給水設備		屋内給水(北・南校舎)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(建物外部)						
水道配水用 ポリ塩化ビニル管	屋外架空・暗渠 100A	130	m			
水道配水用 ポリ塩化ビニル管	地中配管 75A	2	m			
水道配水用 ポリ塩化ビニル管	屋外架空・暗渠 75A	3	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	地中配管 50A	7	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	屋外架空・暗渠 50A	6	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	屋内一般 50A	5	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	地中配管 40A	106	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	屋外架空・暗渠 40A	30	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	地中配管 25A	74	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	地中配管 20A	21	m			
(建物内部一般)						
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	屋内一般 40A	39	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	屋内一般 25A	54	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	屋内一般 20A	208	m			
(建物内部便所)						
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	機械室・便所 50A	141	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	機械室・便所 40A	46	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	機械室・便所 25A	275	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 改修	機械室・便所 20A	113	m			

機械設備工事		給水設備		屋内給水(北・南校舎)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給水管形鋼振止工事費		3	%			
保温		1	式			別紙 00-0002
弁類		1	式			別紙 00-0003
水栓金物		1	式			別紙 00-0004
仕上材撤去復旧		1	式			別紙 00-0005
内部仮設	足場、養生	1	式			別紙 00-0006
アスファルト舗装	撤去・復旧	1	式			別紙 00-0007
コンクリート舗装	撤去・復旧	1	式			別紙 00-0008
土工事		1	式			別紙 00-0009
架台類		1	式			別紙 00-0010
地中埋設標	コンクリート製	15	個			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 100A 保温有	1	か所			
配管切断ﾌﾟﾗｸﾞ止 (鋼管類)	屋内一般 125A 保温有	2	か所			
埋設標識ﾃｰﾌﾟ	150幅	210	m			
高所作業車リース費	1.6m伸縮ブーム型	1	式			
計						

機械設備工事		消火設備		南棟ポンプ室、屋外配管		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(南棟ポンプ室)						
FP-1 屋内消火栓 ポンプ	消火栓ポンプユニット(認定品) 65Ax300L/minx56mx5.5kw(3φ20 0V) 呼水槽(SUS製),制御盤	1	台			
BSP-1 屋内消火栓用 ブースターポンプ	補助加圧ポンプ 25Ax20L/minx56mx1.5kw(3φ20 0V) 呼水槽(120L),制御盤	1	台			
消火ポンプユニット据付	5.5 kW以下	1	台			
ブースターポンプ据付		1	台			
加圧ポンプ 据付	標準基礎 1.5 kW以下	1	台			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 屋内一般 65A	33	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 屋外架空・暗渠 65A	7	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 機械室・便所 65A	7	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 機械室・便所 50A	4	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 機械室・便所 32A	2	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	5	m			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 65A 保温無	3	か所			
消火管形鋼振止工 事費		3	%			
保温		1	式			別紙 00-0024
弁類		1	式			別紙 00-0025
仕上材 撤去復旧		1	式			別紙 00-0026
内部足場		1	式			別紙 00-0027
機械はつり(タイヤ ントカッターによる 配管用貫通口) 計	200mm程度 100mm	7	か所			

福 山 市

福 山 市

機械設備工事		給水設備		屋内給水(北・南校舎)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温		1	式			別紙 00-0002
(建物外部)						
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 100A	130	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 80A	3	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 50A	6	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 40A	30	m			
(建物内部一般)						
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋内露出 合成樹脂製加°-1 40A	6	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 天井内,ハ°イ°シャフト内 アルミカ°ラスクロス 40A	33	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋内露出 合成樹脂製加°-1 25A	5	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋内露出 合成樹脂製加°-1 20A	43	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 天井内,ハ°イ°シャフト内 アルミカ°ラスクロス 20A	115	m			
給水管化粧カバー (リフォームダ°外)	25A	49	m			
給水管化粧カバー (リフォームダ°外)	20A	48	m			
(建物内部便所)						
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋内露出 合成樹脂製加°-1 50A	141	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋内露出 合成樹脂製加°-1 40A	46	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋内露出 合成樹脂製加°-1 25A	268	m			
給水管 保温	ホ°リスチレン 屋内露出 合成樹脂製加°-1 20A	113	m			
給水管化粧カバー (リフォームダ°外)	25A	7	m			

福 山 市

機械設備工事		給水設備		屋内給水(北・南校舎)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
弁類		1	式			別紙 00-0003
(建物外部)						
青銅仕切弁	10K(ねじ) 50A	1	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 40A	4	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 25A	2	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	1	個			
弁柵	機 械 ハッパホ0.13m3 VC-1(550H)	5	組			
弁柵	機 械 ハッパホ0.13m3 VC-P(550H)	3	組			
(建物内部)						
青銅仕切弁	10K(ねじ) 50A	23	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 40A	4	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 25A	3	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	6	個			
青銅ボール弁	10K(ねじ) 25A	13	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 32A	1	個			
フレキシブルジョイント	ハローズ形 100A	2	個			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口)	200mm程度 100mm	58	か所			
計						

機械設備工事		給水設備		屋内給水(北・南校舎)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
水栓金物		1	式			別紙 00-0004
大便器FV	TV565CP 既存再利用	51	個			
大便器FV	TV585CP(低圧用) 既存再利用	21	個			
小便器FV	T60PR	4	個			
大便器FV	TV565CP 既存再利用	1	個			
SK用水栓	T23BQ13C	12	個			
SK用止水栓	TN114	12	個			
手洗器水栓	TL19AR、TLC4CFU 既存再利用	35	個			
手洗器水栓	電気温水器用水栓、電気温水器6L 既存再利用	1	個			
横水栓	T200BSQ13C	10	個			
自閉式水栓	TL19AR	30	個			
自閉式水栓	TL19AR 既存再利用	34	個			
化粧プラグ止め	20A	105	個			
湯水混合栓	TK20BAU 既存再利用	1	個			
横水栓	T200BSQ13C 既存再利用	7	個			
泡沫自動水栓	T130ANU13C 既存再利用	1	個			
計						

機械設備工事		給水設備		屋内給水(北・南校舎)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仕上材 撤去復旧		1	式			別紙 00-0005
天井合板・ボート 撤去	一重張り 一般 集積共	92.5	m ²			
天井 不燃積層 せっこうボート 張り(GB-NC)	厚 9.5 不燃 化粧有り(トラバ-チン) 突付け	92.5	m ²			
計						
内部仮設	足場、養生	1	式			別紙 00-0006
内部仕上足場	脚立足場 直列	92.5	m			
養生(内部改修)	個別改修	92.5	m ²			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	92.5	m ²			
計						
アスファルト舗装	撤去・復旧	1	式			別紙 00-0007
アスファルト舗装	A-5-15 再生細粒 再生クラッシュラン 500m ² 未満	28	m ²			
アスファルト舗装撤去	撤去 集積共	5.6	m ³			
カッター入れ	アスファルト面 厚さ20～30mm	56	m			
計						

機械設備工事		給水設備		屋内給水(北・南校舎)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
コンクリート舗装	撤去・復旧	1	式			別紙 00-0008
コンクリート舗装	車道C-15-15(溶接金網共) 特に狭い場所 人力 路盤材共 再生クラッシュラン	4.2	m ²			
コンクリート撤去	鉄筋切断共 人力 集積共	1.3	m ³			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	8	m			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0009
根切り(機械)	バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	67	m ³			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	67	m ³			
土工機械運搬 (バックホウ)	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.13m ³	1	往復			
計						
架台類		1	式			別紙 00-0010
配管支持金具	門型300W×500H、SUS304製L-40*40* 3t、基礎160角×140H、ゴムシート1.0 敷き	78	か所			
計						

機械設備工事		消火設備		南棟ポンプ室、屋外配管		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温		1	式			別紙 00-0024
給水管 保温	ホ°リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス銅板 65A	7	m			
給水管 保温	ホ°リスフレ 機械室,書庫,倉庫 アルミ°ラスクロス 65A	39	m			
給水管 保温	ホ°リスフレ 機械室,書庫,倉庫 アルミ°ラスクロス 50A	4	m			
給水管 保温	ホ°リスフレ 機械室,書庫,倉庫 アルミ°ラスクロス 32A	2	m			
給水管 保温	ホ°リスフレ 機械室,書庫,倉庫 アルミ°ラスクロス 20A	5	m			
計						
弁類		1	式			別紙 00-0025
仕切弁取付	10K(ねじ) 50A (ホ°ン° 付属品)	1	個			
逆止弁取付	10K(ねじ) 50A (ホ°ン° 付属品)	1	個			
逆止弁取付	10K(ねじ) 25A (ホ°ン° 付属品)	1	個			
フート弁取付	10K(ねじ) 50A (ホ°ン° 付属品)	1	個			
フレキシブルジョイント取付	FJ-50x500L (ホ°ン° 付属品)	2	個			
フレキシブルジョイント取付	FJ-25x300L (ホ°ン° 付属品)	1	個			
フレキシブルジョイント	ハ°ロ-ズ°形 65A	2	個			
テスト弁	40A 材工共	2	個			
末端試験弁		2	組			
配管用防虫網	50A	2	個			
計						

機械設備工事		消火設備		南棟ポンプ室、屋外配管		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仕上材 撤去復旧		1	式			別紙 00-0026
天井合板・ボード 撤去	一重張り 一般 集積共	16	m ²			
天井 不燃積層 せっこうボード 張り (GB-NC)	厚 9.5 不燃 化粧有り (トラバース) 突付け	16	m ²			
計						
内部足場		1	式			別紙 00-0027
内部仕上足場	脚立足場 直列	27	m			
養生 (内部改修)	個別改修	16	m ²			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	16	m ²			
計						

機械設備工事		撤去工事		校舎		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管類 撤去		1	式			別紙 00-0031
給水管 撤去	SGP125 屋外露出	16	m			
給水管 撤去	SGP50 屋外露出	1	m			
給水管 撤去	SGP40 屋外露出	8	m			
給水管 撤去	SGP25 屋外露出	11	m			
給水管 撤去	SGP25 機械室	4	m			
給水管 撤去	SGP20 機械室	4	m			
ドレン管 撤去	VP125 屋外露出	3	m			
ドレン管 撤去	VP50 機械室	4	m			
計						
保温 撤去		1	式			別紙 00-0032
給水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス銅板 125A 再使用しない	16	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス銅板 50A 再使用しない	1	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス銅板 40A 再使用しない	8	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス銅板 25A 再使用しない	11	m			
計						

機械設備工事		撤去工事		校舎		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
弁類 撤去		1	式			別紙 00-0033
仕切弁 撤去	125A	1	個			
仕切弁 撤去	40A	2	個			
仕切弁 撤去	25A	6	個			
ホールタップ 撤去	25	2	個			
防虫網 撤去	50A	1	個			
フレ継手 撤去	FJ-125	3	個			
フレ継手 撤去	FJ-40	1	個			
計						
水栓類撤去		1	式			別紙 00-0038
小便器FV撤去		4	個			
水栓類撤去	単水栓他	64	個			
計						

機械設備工事		撤去工事		消火設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管類 撤去		1	式			別紙 00-0035
給水管 撤去	SGP65 ポンプ内	15	m			
給水管 撤去	SGP65 隠ぺい	4	m			
給水管 撤去	SGP40 露出	9	m			
計						
保温 撤去		1	式			別紙 00-0036
給水管 保温撤去	グラスウール 機械室,書庫,倉庫 アルミガラスクロス 65A 再使用しない	19	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 機械室,書庫,倉庫 アルミガラス化粧原紙 65A 再使用しない	9	m			
計						
弁類 撤去		1	式			別紙 00-0037
仕切弁 撤去	65A	3	個			
仕切弁 撤去	40A	1	個			
逆止弁 撤去	65A	3	個			
逆止弁 撤去	40A	1	個			
ホールドアップ 撤去	25	2	個			
フレキ継手 撤去	FJ-65	6	個			
テスト弁 撤去	40A	2	個			
計						

